大正十四年二月二十四日 第三種郵便物認可

昭和十一年十月二十三日　新京日日新聞　（金曜日）　第四千九百三十五號　（一）

新京日日新聞

夕刊

十月二十二日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三二〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

警官隊討匪第一日

渡邊、岡野兩部隊 合流匪に遭遇大激戰

高橋巡査戰死、岡野部隊長等負傷

昨夜石橋子西南方で

二十一日夜新京署着入電によれば決死の意氣に燃え勇躍出動した新京警察隊は途中石橋子附近の匪賊情報に接し渡邊部隊（本溪湖）と合し二十一日午前九時豫定を變更して石橋子驛附近で下車し直ちに戰鬪行動に移り石橋子西南約八キロの鵲鴿嶺四六五高地で匪首仁義、衛國の合流匪百廿名と遭遇し激戰數時間の後頑强な敵を撃退せしめた、本戰鬪でわが新京署、岡野部隊長及び筒井巡査の二名は名譽の負傷をうけ岡野警部はなほ現地に止つて奮戰中である、筒井巡査は二十二日午前一時三十分本溪湖着列車で本溪湖に輸送されて同地滿鐵醫院に收容された、なほ岡野警部の傷は右手背部に銃創をうけ、筒井巡査は左臂部から右臂部に貫通銃創をうけ「やられました」と叫んで再び立たんとしたが傷は意外に深く歩行困難に陷つたが生命に異狀はないらしい（寫眞は上から岡野部隊長、筒井巡査、故高橋巡査）

西見警部現地へ

右交戰負傷の報に新京署は西見警部が本署を代表連絡旁々見舞を兼ね二十二日午前七時發ひかりで現地に向つた

敵の遺棄屍體五十餘に上る

鳳凰城にて　宮崎特派員發

鳳凰城討伐隊本部發表＝本溪湖渡邊警察部隊より本部への報告によれば廿一日午前九時出動した渡邊、岡野兩警察部隊は安奉沿線石橋子より西南方八キロの鵲鴿嶺四六五高地において匪首仁義、衛國の合流匪百二十と遭遇、これと激戰數時間におよんだが、敵は頑强に抵抗目下激戰中である目下本溪湖渡邊、新京岡野兩部隊は皇軍山淵部隊菊地支隊の應援を得て匪賊を百米乃至百五十米の範圍内に包圍し攻撃中なるも匪團は抵抗、日沒のため討伐部隊は徹宵匪團の遁走を警戒の上、明拂曉を期して敵を全滅する豫定であるこの戰鬪で敵の遺棄屍體五十餘に上つたが、我方の負傷左の如し

△戰死
　高橋巡査（蘇家屯署）

△負傷
　部隊長 岡野警部（新京署）
　騎馬隊長 柳田警部補（范家屯署）
　藤川巡査部長（本溪湖署）
　筒井巡査（新京署）
　秋吉巡査（本溪湖署）

なほこのほか本戰鬪において皇軍騎兵一名負傷せる旨報告あつたが詳細不明

渡邊部隊の岡部巡査負傷

【鳳凰城國通】廿一日朝の石橋子附近の戰鬪でその後判明した渡邊部隊の負傷者は左の如くである

岡部巡査（蘇家屯署）右前膊部右手貫通

武、藝の達人 故高橋巡査

同僚佐々木通譯、生悼む

二十一日の石橋子戰鬪で遂に名譽の戰死を遂げた蘇家屯署沙河派出所勤務故高橋巡査とさる十五日まで同署に勤務してゐた新京署勤務通譯生佐々木久登氏は同僚の殉死を耳にして語る

高橋君は人格圓滿な青年警官で幹部のうけがよかつた年まだ三十を出でぬ若さで劍道二段、柔道初段で角力もよくやりその傍尺八を愛奏する武、藝の達人でしたが私はこの十五日朝まで同署に苦樂を共にしてゐたものですが實に惜しいことです、家族は奥さん一人です

司令部愈よ緊張

鳳凰城にて　宮崎特派員發

日滿兩軍の秋季治安肅清工作討匪行に協力して十九日以來安奉線背後地一帶の匪賊討伐に積極的行動を

開始

した關東局警察隊では廿一日に至り全面的に部隊の配置を終了し、鳳凰城の司令部では鹽澤警備課長を中心に磯部、有賀兩事務官、坂本、黒田兩警部等がしきりに作戰を練つてゐる、田上五龍背部隊、國武鳳凰城、今井鷄冠山、渡邊本溪湖、灘撫順、藤島遼陽各部隊も戰備おさおさ怠りなくそれぞれ情報に活動してゐる、司令部情報室の電話のベルはひつきりなしに各部隊からの情報をもたらし、一情報ごとに緊張の度を増してゐる、廿一日午前十時鳳凰城飛行場を出發した鹽澤警備課長は機上より皇軍を主體とする討匪行各部隊の發展狀況を偵察、匪團の巢窟を窺つて正午歸鳳した、討匪の氣運は漸次熟したものとみられ、各地警察隊への命令はつぎつぎと發せられる、トラックによる連絡隊の

發着

も亦頻繁となり徹底的掃匪を前に警察隊司令部の一日は慌しく暮れて行つた

川越、張兩氏の會談

討論二時間餘

近く第六次會談續行

【南京廿一日發國通】川越、張群第五次會談は廿一日午後三時より外交部長官邸で行はれた、會議は前回同樣通譯拔の折衝で兩者膝を交へ愼重且つ緊張裡に話が進められたが廿一日の會談の焦點は第四次會談でデッドロックに逢着し物別れとなつた交渉の全面的ポイントたる重要部分に注がれ、川越大使は本省より回訓を基礎にわが方の方針を重ねて説明支那側の猛省を促したに對し張群氏も二日にわたつて開かれた政府重要會議で決定した支那側の方針を説明して譲らず、討論二時間廿分におよぶもなほ結論に到達するに至らず未解決のまゝ廿一日の交渉を一旦打切り、近く第六次會談を續行して再檢討を行ふこととし午後五時廿分會談を終つた

「未だ意見の一致を見ず」

會見終了後大使館發表

【南京廿一日發國通】川越、張群第五次會見終了後午後五時五十分大使館當局は左の如く意見を發表した

川越大使は本日午後三時張群外交部長と會見、十九日第四次會見に續いて折衝を行ひ更に協議を進めたが尚ほ未だ意見の一致をみざる點もあり近くまた會談方を約せり

須磨總領事 急遽東上

【南京廿一日發國通】第五次會見を終つた川越大使は歸館後間もなく廿一日朝飛行機にて上海より到着した佐藤海軍武官、須磨總領事及び雨宮、中原陸海軍兩武官を招き現地陸海外首腦部會議を開催、張外交部長との會見内容を報告對策を協議したが、張外交部長との間に正式折衝の回を重ねること既に五回に及ぶに拘らず双方の意見一致するに至らず交渉は又復暗礁に乘上げ將來の見透し困難となりたるに鑑み須磨總領事を急遽東上せしめ交渉の經緯を詳細本省に報告せしめると共に今後の折衝に處する日本側の態度及び最後の場合に處する重大請訓を仰ぐことに決定した、よつて須磨總領事は廿一日夜行列車で南京出發廿二日午前九時上海出發の長崎丸で上京、長崎に上陸々路東京へ急行することゝなつた

米壽を迎へる 西園寺老公

【淸水國通】嘉永二年一月二十三日生の西園寺老公は廿三日目出度い八十八の誕辰、形式や仰山なことの嫌な公は米壽といつても何一つ計畫めいたことはせず誕生は例年通り小使、運轉手、女中達へ御馳走を配る程度でほんの内祝にすますらしい、老公は此のごろ近親者以外の訪問客は極力避けてゐるが健康はいよいよ勝れ讀書を唯一の慰安としてゐる

滿洲國人事

實業部次長兼特許發明局長　高橋康順
依願免官
實業部總務司長　岸信介
兼任特許發明局長敍簡任一等
尚高橋氏は今回新設の滿洲生命保險株式會社理事長に就任の筈である

實業部辭令

實業部權度局總務科長　黒岩直温
實業部權度局技正　高橋文夫
依願免官
尚黒岩氏は滿洲計器股份有限公司理事長に、又高橋氏は同公司常務理事に就任の筈である

滿蒙會議第四日

會議内規の討議に終始

【滿洲里國通】滿蒙會議第四日目は廿一日午前十時半より開始二時間に亘り前回同樣會議内規の討議をなしたが結局纏らず次回會議に持ち越される事となつた、次回は廿三日開催の豫定である

計器公司役員

滿洲計器股份有限公司の役員は左の通り決定した

理事長　黒岩直温
常務理事　高橋文夫
理事　相生常三郎
同　胡靖
監事　王荊山
同　中川増藏

滿洲生保役員

新設滿洲生命保險株式會社の役員は左の通り決定した

理事長　高橋康順
常務理事　大原萬壽雄
理事　玉木爲三郎
同　李明遠
監事　三浦善道
同　方煌恩

設立準備委員會

滿洲生命保險株式會社設立準備委員會は二十二日午後一時から軍人會館にて開催された

滿鐵辭令

新京事務局業務課長　參事　高田精作
新京事務局長　參事　山口十助
産業部新京在勤　參事　板倉眞五
經濟調査委員會新京在勤幹事々務を命ず（十月十九日）
經濟調査委員會勤務を命ず（十日十九日附）
新京鐵路醫院醫員　帆足九萬三
牡丹江鐵路醫院林口診療所主任兼醫員を命ず（十月廿一日）
産業部新京在勤　三輪武
天津事務所勤務を命ず（十月十三日）
新京驛々務員　野島卯吉
職員に依り本職を免ず（十月五日）
總裁室新京在勤　職員　中島五十治
副參事を命ず
總裁室新京在勤　副參事　中島五十治
願に依り本職を免ず（十月二十日）

人事往來

（着京）

▲布村繁氏（官吏）二十一日ヤマトホテル ▲濱周謙氏（同）同 ▲大西正弘氏（奉天鐵道事務所）同 ▲早川種三氏（日本鑛工）同 ▲大坪喜久太郎氏（官吏）同 ▲小極三郎氏（滿鐵）同 ▲池田正五郎氏（同）同 ▲飯塚種藏氏（會社員）同 ▲小脇圭吉氏（官吏）同 ▲川崎重男氏（會社常務）同 ▲岡本英太郎氏（日本度量協會々長）同 ▲櫻井博氏（清水組）同 ▲荒木正治郎氏（台灣銀行理事）同 ▲實吉吉郎氏（滿鐵）同 ▲野村俊嗣氏（台灣總督府技師）同國都ホテル ▲高澤壽氏（台灣總督府技師）同 ▲三宅敬夫氏（電々社員）同 ▲小西善三郎氏（會社員）同 ▲藤原順治氏（同）同 ▲山田三郎太氏（同）同 ▲山地英之助氏（滿鐵）同 ▲佐藤敬治氏（會社員）同 ▲日比野恒太郎氏（朝鮮總督府）同 ▲奥田善四郎氏（會社員）同 ▲泉隆一氏（商業）同 ▲兒玉寛一氏（日立製作所員）同 ▲小谷武信氏（同）同 ▲宮副義智氏（三和ゴム會社）同 ▲杉山寅三郎氏（湯淺蓄電池）同 ▲長谷川一與氏（教員）同 ▲河村榮氏 同 ▲嶋田千代治氏（哈市取引所副理事長）同 ▲梶川廉造氏（東亞土木企業）同 ▲小林秀氏（會社員）同 ▲矢野通照氏（同）同新都旅館 ▲片山茂氏（軍人）同 ▲沼傳治氏（文具商）同松屋旅館 ▲宮崎剛八郎氏（會社員）同 ▲荒川悔太郎氏（官吏）同 ▲向井久一氏（商店員）同中央ホテル ▲多田文也氏（官吏）同旭ホテル ▲寺田新之助氏（大正生命）同 ▲三木大尉 同 ▲黒澤軍醫 同 ▲澤田富氏（軍人）同 ▲城後正男氏（官吏）同 ▲吉村忠治氏（鐵道總局）同 ▲谷口健一氏（綿商）同大和新館 ▲鈴木淺雄氏（太陽堂）同 ▲田中末吉氏（鐵路局員）同 ▲清水助太郎氏（滿鐵）同 ▲倉重政雄氏（會社員）同富士屋ホテル ▲長和智海氏（衛生課長）同 ▲戸川良春氏（會社員）同 ▲松本彌六氏（航空社員）同 ▲萩野朝陽氏（滿鐵）同 ▲今村恒太郎氏（同）同 ▲赤坂悠一氏（會社員）同向陽ホテル ▲小野喜代治氏（旅館業）同 ▲金璧東氏（龍江省長）同 ▲松浦傳一氏（會社員）同 ▲衛藤實光氏（會社員）同 ▲堀阪朱一氏（同）同 ▲松原留吉氏（東拓社員）同 ▲石丸五郎氏（コロンビヤ社員）同新京ホテル ▲古山勝夫氏（滿鐵）同 ▲林中佐 同 ▲古川貝光氏（航空會社員）同 ▲椎本甚一郎氏（同）同 ▲江口正雄氏（小野田セメント）同 ▲中川劍一氏（同）同 ▲猪口安太郎氏（同）同 ▲藤平康一氏（木材商）同 ▲森昇之助氏（滿鐵）同 ▲服部政吉氏（會社員）同 ▲赤倉康氏（滿鐵）同 ▲山本廣氏（同）同 ▲大石雅夫氏（鐵路局員）同 ▲町田賢助氏（歩兵大尉）同愛國ホテル ▲米村信明氏（會社員）同 ▲岸本信義氏（滿鐵）同太陽ホテル ▲日向柄作氏（電業社員）同 ▲千葉辰藏氏（實業部）同 ▲小根卓三氏（釀造業）同 ▲平井新藏氏（電業社員）同 ▲城間朝吉氏（同）同 ▲三島彦四郎氏（朝鮮總督府警務局）同 ▲尾形千壽氏（同）同 ▲伊佐山伊三郎氏（同）同 ▲森松重三郎氏（開魯縣公署員）同 ▲中西嘉平氏（珊瑚商）同 ▲加納正夫氏（大倉商事）同 ▲檜皮顯智氏（哈市郵政管理局）同 ▲沼田岩次氏（電業社員）同 ▲増尾巖氏 同滿蒙旅館 ▲岩朝庄作氏（關東廳技師）同 ▲竹邊武志氏（電業社員）同扶桑旅館 ▲池田子之吉氏（同）同

（出發）

▲大村副總裁一行 二十二日午前七時十分來京、同午前九時發白城子へ ▲篠塚少將 同公主嶺へ ▲阪谷滿鐵理事 二十二日午後十一時大連へ ▲野副大佐 同午前七時大連へ ▲小坂衛生課長 同本溪湖へ ▲爲永清治氏 廿一日京城へ ▲高橋德衛氏 同哈市へ ▲杉野文一氏 同市内へ ▲細野繁盛氏 同大連へ ▲前田寬伍氏 同 ▲三满又三氏 同 ▲石崎剛氏 同 ▲城島舟禮氏 同吉林へ ▲福本順三郎氏 同大連へ ▲大橋正己氏 同奉天へ ▲濱口魁夫氏 同 ▲相馬龍雄氏 同哈市へ ▲大西正弘氏 同奉天へ ▲指山三次氏 同哈市へ ▲林喜一氏 同内地へ ▲千藤鄕造氏 同吉林へ ▲淀屋良二氏 同哈市へ ▲井上宗親氏 同安東へ ▲淺井芳夫氏 同大連へ ▲村上秀和氏 同哈市へ ▲田巻和吉氏 同公主嶺へ ▲山本善一氏 同 ▲五十嵐大輔氏 同吉林へ ▲今泉金吾氏 同公主嶺へ ▲江島義行氏 同 ▲桑山長一氏 同吉林へ ▲前田圓治氏 同チチハルへ ▲德永博氏 同吉林へ ▲廣中辰夫氏 同公主嶺へ ▲尾形健一氏 同 ▲守田正元氏 同 ▲市瀬良胤氏 同奉天へ ▲赤木修一氏 同大連へ ▲谷口貞雄氏 同 ▲丸山影雄氏 同寬城子へ ▲長谷川宗一氏 同哈市へ ▲佐藤由太郎氏 同奉天へ ▲伊藤好晴氏 同吉林へ ▲小笠原俊三氏 同大連へ ▲大塚明三氏 同 ▲五十嵐綏一氏 同四平街へ ▲登坂進氏 同哈市へ ▲今村眞利氏 同四平街へ ▲島崎善亮氏 同大連へ ▲若林俊一氏 同吉林へ ▲野口茂男氏 同哈市へ ▲眞野喜作氏 同市内へ ▲松本館一氏 同吉林へ ▲渡會壽一氏 同密門へ ▲武居鄕一氏 同大連へ ▲田中賢二氏 同奉天へ ▲萩原鐵藏氏 同旅順へ ▲佐藤潤平氏 同奉天へ ▲近藤勘氏 同伯林へ ▲小川増雄氏 同吉林へ ▲山口重次氏 同奉天へ ▲岡村減三氏 同吉林へ ▲渡邊行夫氏 同 ▲喜多俊之氏 同 ▲延原威郎氏 同 ▲松本博氏 同 ▲上坂道良氏 同奉天へ ▲永野義男氏 同大連へ ▲武田盛行氏 同

（團體）

▲寧邊宗德普通學校生三十二名 二十二日午前六時來京 同 ▲京城師範生八十五名 同午前七時來京、同午前八時三十分哈市へ ▲本溪湖發移民團二十五名 同 ▲司法部司法官訪日團十一名 同午後二時四十分奉天へ ▲滿洲國教育會訪日觀察團十五名 同 ▲本溪湖發移民團三十三名 同午後十時四十五分來京同午後哈市へ

その日く

□晩秋の山谷吾人の至るを待つや久し、と東條司令官の訓示は壯烈

□しかも遭遇戰の報はやくも到る、英魂かへらぬを悼み、傷勇士の快癒を祈る

□南京の會談五回に及んでなほ明朗の幕を揚げない、その外部の方が騷がしいのだ

□それに比し外蒙との會議は進んでゐる、徐かに但し强くといふ調子であらう

□白玉の齒にしみとほるといふ頃に酒が上がる、税の味がしたりしては味氣ないが

◇…田上討伐隊本部と出動する警官隊

左黨に「有難くない話」
酒が高くなる
滿洲國の酒税法實施で 十一月一日から

左利きにとつてはあまり有難くない話であるが十一月一日から酒の値段が上る、既に發布された通り七月一日から滿洲國の酒税法が實施されてゐるが、それによると清酒類は百リツトルにつき十二圓の税が課されることになつてゐる十一日奉天の酒造組合總會にて、愈よ新酒の仕込時期たる十一月一日から四斗樽一ケにつき十圓、一升瓦詰二打箱一ケにつき五圓の値上げを決定したので、新京酒卸商組合でも廿三日午後五時から公會堂に臨時總會を開催し同樣値上げの取りきめ今後の取引方法の改善等を協議すると

防空演習 計畫委員會

十一月十四日新京に於て擧行される防空演習委員業務區分に基く各係相互の連繋並に統制を圖るため二十四日午後一時から滿鐵新京事務局三階大會議室に於て計畫委員會會議を開催する

使用人の惡事

市内東二條通り五十三番地い

なりすしで本年七月二日及び八月九日の二回に亘つて黒靴一足、クローム側腕時計の盜難があり新京署では同家の使用人山東生れ陸子玉（二二）の素振りが怪しいので取調べると二十一日漸く前記犯行を自白した

拳銃强盜

二十一午後六時三十分ごろ東新京東北方部落北五里堡の野菜商張子田（四十一）方に何れも拳銃所持の二人組强盜が押入り强外二名の同居人を脅迫、現金九十圓外衣類七點を强奪逃走した、急報に接し大經路警察署では首都警察と共力、犯人は匪賊崩れと見て直ちに非常線を張り探索中

圖書館週間 作品締切延期

豫て募集中の圖書館週間宣傳文藝作品懸賞募集の締切は二十五日に延期した

馬を强奪

二十一日午後七時ごろ二道河子二道街門牌居住の運送業陳（三十二）が空車を曳いての歸途、全安橋際に差かゝると突然三人組强盜が襲ひかゝり挽馬二頭を强奪逃走した南關警察署は犯人手配中

石井顧問官、張總理と會見

第九回日滿家畜防疫會議
けふから開く
各種防疫方法等調査報告

第九回日滿家畜防疫會議第一日は二十二日午前九時より日滿軍人會館において開催

陸軍省側同省兵務課員陸軍三等軍醫正若松有次氏 關東軍獸醫部長田崎武八郎氏 朝鮮軍獸醫部長吉村市郎氏 農村省側農林技師布村繁氏 獸疫調査所長山脇圭吉氏、獸疫調査所技師濱周謙氏、拓務省側同省屬大隅忠晴氏、朝鮮總督府側總督府技師高澤壽氏、同技手野村俊綱氏、關東局側殖産課長山中德二氏、衛生課長小坂隆雄氏、同局技師岩朝庄作氏滿鐵側産業部香村岱二氏、同下山多次郎氏、獸疫研究所長實吉吉郎氏、研究科長山極三郎氏、軍政部馬政局側局長濱田陽兒氏、第三科長安達誠太郎、同局技佐于慶級氏、軍政部側陸軍二等獸醫正吉谷茂氏、陸軍獸醫上尉澁谷育造氏、實業部側農務司長松島鑑氏、同部技佐坪井清氏、同技士本下德一氏、蒙政部側勸業司長永島忠道氏、畜産科長倉重四郎氏、同部技佐三浦四郎助氏出席の外各關係個所より三十一名列席

會議は主催者防疫機關擔當者軍政部馬政局第三科長安達誠太郎氏の開會の辭に次いで實業、蒙政、軍政三部大臣代理濱田馬政局長式辭を朗讀、松島實業部農務司長の一場の挨拶あつて台灣側よりの議長選擧の動議に對し萬場一致松島農務司長を議長に推擧、松島議長就任挨拶とともに開會を宣言していよ〳〵會議に移り議長指名によつて台灣總督府技師伊佐山伊三郎氏起つて第八回本會議の經過報告をなし參加機關より左の如き協議事項の提出、それに對し各擔當者の説明があつて午前を打ち切り引續き午後一時三十分より再會同四時まで協議事項の附議があつた

協議事項

一、獸皮に依る炭疽傳播防止對策に關する件（陸軍省提出）

一、日滿家畜傳染病豫防施設に付緊急に考慮を要すと認むべき具體的事項（農林省提出）

一、鮮滿國境地帶特に安東省に於ける防疫機關並に施設の擴充に關する件（朝鮮總督府提出）

一、滿洲國より朝鮮へ輸入又は朝鮮經由の家畜及肉骨、皮毛類の取扱ひに關する件（同）

一、各種血清豫防液類の製造法並に檢定法の統制に關する件（臺灣總督府提出）

一、滿洲國家畜防疫諸施設整備促進に關する件（關東局提出）

報告事項

一、各地家畜傳染病發生及豫防狀況報告

二、調査研究課題報告

（一）鼻疽の豫防並に治療に關する研究

（二）豚コレラ並に之と併發する傳染性疾患の調査研究

（三）腺疫の豫防並に治療に關する研究

（四）牛の一ピロプラズマ」症に關する調査研究

（五）炭疽豫防接種法に關する調査研究

（六）炭疽血清効力檢定法の統制に關する研究

（七）雛白痢に關する調査研究

（八）馬の流行性腦炎の病性に關する調査研究

（九）馬の傳染性流産に關する調査研究

三、各機關及研究所に於ける研究事項の報告

陸軍に於ける調査研究事項

獸疫調査所に於ける研究事項報告

獸疫血清製造所に於ける昭和十一年度調査研究事項

一、牛疫に關する研究

二、咸鏡南道端川地方の一地方病の調査

三、鷄インフルエンザの研究

四、化膿桿菌の研究

五、溶血性連鎖狀球菌の研究

六、家兎胸疫の研究

七、牛疫に於ける補體結合反應

八、濾過性病毒の培養に關する研究

九、牛疫毒の家兎通過に關する研究

一〇、朝鮮牛に於ける内寄生蟲症に關する調査研究

一、「チウイルカロー、クッチエルンロー」の豚これら診斷法に就て

二、出血性敗血症菌型分類に就て

三、犬の「ロイコチトゾーン」に就て

四、豚コレラワクチン製造法の一新法に就て

獸疫研究所に於ける主要調査研究

傷病兵凱旋

滿洲警備の第一線に活躍し名譽の負傷をなせる皇軍將士五十三名は廿三日午後三時二十分哈爾濱より到着する豫定であるが、同じく新京衛戍病院に收容中の廿七名の皇軍傷病兵と合し同日午後三時四十分新京發列車で一路各原隊に向け凱旋する

國の都
煤煙防止紙上座談會（一八）
煤煙禍の再認識 防止具現の必要（四）

新京衛生工業會長　佐藤壬一

更に又眼界を變へて國都建設計畫といふ樣な觀點から見まして、市行政方面及保安衛生方面の衝に當らるゝ當局者の方々に御願致し度い事は建築物附帶煙突の取締を勵行して頂く事であります、幸に今年より國都建設局では、滿洲に於ては劃期的英斷として私共が考へてをります建築に附屬する煙突築造取締規定を制定せられました。之は恐らく石炭燃燒の使命は半ば煙突の作用が之を制するものであるとの見地から實施せられたものと思ひますが、將來國都に於ける煤煙禍征服に且毎年巨萬に達する煙突の事故に依る火災の爲に市民の蒙る損害を滅じ得る事尠からざる事と信じます。尚望蜀の念に耐えないのは、建物に附屬する煙突の數を最小限に制限するといふ方針を採られ度いのでありま す。

×

多數の小型の能率の悪い爐、ペーチカ、罐等に箇々別々に煙突を設けて石炭を焚べる事は家庭の生活者にとり、非常な惱みであり不經濟であり甚しきは家族の健康を迫害する樣な悲慘な生活であるとの實例なり、哀訴なりを往々耳にするのであります、最近に至りまして以上の如き見地から中央銀行、政府代用官舍建築の衆に當らる、大德公司等では、各戸の獨立煖房若くはペーチカ、煖房を設備する事を廢し數十戸を一團とする集中煖房法を採用された結果、屋上に林立する煙突を一掃する事が出來て濛々たる煙幕を張る事も無くなり、且つ煖房費も少くて濟むに至つた實績があります。

×

煙突數を制限し罐を一ヶ所に集中する事は一箇の大きな罐を完全に設備し、前述の如き自動給炭燃燒法を採用して石炭費人件費を節し得るからであります、此の事は住宅建築等を計畫さるゝ企業家に於ても充分考究されて然るべき問題と思ひます。

×

國都建設に關聯して私の想起します事は都市集中煖房の實例であります。ニユーヨークのダウンタウン一帶は煖房蒸氣供給會社に依つて恰も電氣や瓦斯が各戸に供給さるゝ如く煖用の蒸汽が販賣供給され各戸では氣罐を特に設備する必要なく、石炭の購入焚火の世話も要らず、又煖房夫なども の傭ひ入も必要なしといふ便宜を享けて居ります、獨逸のハンブルグ市に於ても同一例があります、又アメリカ北部の人口約二〇萬人程のヒビングといふ町では全市が一中央汽罐場より蒸氣の供給を受けて煖房、浴場の用に當てゝ居る實例があります、冬期半ヶ年間採煖を絶對必要とする新京に於ては、之等の實例を再檢討する必要が充分にあると私は信ずるのであります

偶々設備方面にまで話が言及しましたから尚一言附け加へ度いのは新しく建築等をされる場合に煖房設備等に對する設計に就て其能力採能が果して充分か否か我檢討せらるゝ樣お勸めし度い事です、往々設計仕樣等が不備の爲に能力不足なる罐が据付けられる爲に非常な無理な焚方をせねばならなくなり焚火の手間は勿論石炭が非常に澤山要つて尚採煖が不充分であるといふ實例が尠くありません。設計を吟味すると同時に工事施者を選擇する事が必要と思はれるのであります。

待望の三中井
あす愈よ開店
土産品部 スタンプ懸賞募集

三中井新京支店では豫定通り各部の設備萬端整ひ愈よ明二十三日を期し華々しく開館することになつたが、新規開設の一つとして滿洲土産品販賣部を第一本館一階に設け目新しき全滿の各種土産品を販賣する、これに使用するスタンプを屢報の如く本社後援のもとに廣く一般に呼びかけ募集してゐるが早くも一等入選を目指して應募する者百餘名に達し、忠靈塔に三中井の新館を配したものなど思ひ〳〵の作品が集り非常に人氣を呼んでゐる、應募規定は左記の通りである

一、應募規定美濃半裁型を以て限規とし色彩を含まず三中井の「ゐげた」のマーク及文字を挿入し新京の三中井に相應しいもの

一、出品作品は一切返却せず

一、屆先大同大街三中井百貨店懸賞圖案係

一、締切十月末日

一、發表十一月十日

一、賞金一等三十圓　二等十圓　三等五圓　一圓宛　等外佳作五名

一、作品は十一月十一日より三日間三中井五階にて展覽會開催

大村總局長 京白線視察

鐵道總局長大村卓一氏は石本秘書、田邊建設局長を帶同廿二日午前七時十分着列車で來京理事公館にて少憩の後臨時列車で京白線の視察に向つた

高尾事務官 明朝赴任

駐滿大使館内朝鮮總督府出張所長から朝鮮總督府學務局學務課長に榮轉の事務官高尾甚造氏は二十三日朝發ヒカリで赴任に決し二十二日暇乞挨拶に來社した

丸澤試驗所長

滿鐵中央試驗所々長丸澤常哉氏は二十三日午前七時十分着列車で來京ヤマトホテルに投宿二十三、二十四兩日關東軍を始め在京日滿各機關を歴訪新任挨拶をなす

電力設備會社は 外貨債を肩替りせぬ

【東京國通】電力國營實施に伴ふ電力外貨債の處理に關し遞信省、大藏省及び興業銀行が協議した結果、原則として設備會社は外貨債の肩替りをせず外貨債は殘存會社にそのまゝ殘し政府がこの償還並に利拂ひに關し保證をなすことになつた、しかして保證の方法は對物信用を重視する歐米金融界の事情に鑑み特に保證の點を法文化し强力なものとするはずである、なほ殘存會社の解散するものに對しては別に設備會社がその外貨債の肩替りをすることになるが、その際爲替を何處におさへて換算するか、すなはち起債當時の爲替比率によるか、過去數ケ年の平均によるか、設備會社成立の際の爲替比率によるか業者側の希望もあることゝて今後の問題として殘されてゐる

3A—1 慶應勝つ 慶帝二回戰

【東京國通】六大學野球リーグ慶帝第二回戰は廿一日午後二時より神宮球場で擧行、結果、三A對一で慶應勝つ

帝大	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
慶應	2	0	0	0	0	0	0	1	A	3A

秩父宮殿下の 首席隨員 松平慶民子に

【東京國通】エドワード八世陛下の御戴冠式に天皇陛下御名代として秩父宮殿下を御差遣あらせられることゝなつたが、御前例にならひこの度の隨行員も宮内省を中心に陸海軍兩省から人選せられ、首席隨行員には式部長官松平慶民子爵に内定、このほか秩父宮事務官前田利男伯、式部官、陸海軍少將級から仰付られるものとみられ、隨行員は大體六、七名となる模樣である

皇軍慰問使 鄕軍東京支部でも派遣

【東京國通】いよいよ嚴寒の警備に向ふ在滿皇軍慰問のため東京市では慰問使節を派遣することに決定、森議長を團長に議員五名は來月十六日東京發渡滿することになつた、一方在鄕軍人東京支部でも支部副長後藤大佐を團長に卅名の慰問使を廿二日出發せしめるが、桃川如燕、翁家太郎、（萬歳、曲藝）等六名を同行することゝなつた

中島五十治氏 昇進退社

昭和八年以來滿鐵總裁室新京在勤として理事公館に勤務し前理事河本大作氏の女房役として恪勤精勵敏腕を謳はれてゐた中島五十治氏は二十日附副參事に昇格同時に滿鐵を退社することゝなつた、尚同氏は滿炭に入社する模樣である

プリンス開店

長春座前に開業準備中であつた喫茶と御食事の店プリンスは漸く室内の装飾も奇麗に出來たので愈々盛大に開店した同店は姉妹三人揃つての美人がサービスしているので早くも街の人氣を集めている電（3）六六〇八

藥の小賣値統一

從來新京藥種販賣業者間に於て小賣値段が一定せず自然品質に對し疑惑の念を懷くと共に尠からず不便を感じてゐたが今回藥業組合では小賣値段を一定し粗悪品は一切排除優良品のみを販賣することゝなつたので右の疑念や不便が一掃され安心して買へる譯である

東京無線移轉、祝町

二丁目東二條通角東京無線新京支店では最近ラヂオに對する一般の關心と店主奈良眞治氏の目醒しき活躍により開店四周年を迎へた今日從來の店舗では狹隘を感ずる樣になり舊店舗の西隣新京キネマ直前にかねて新築中の店舗が愈よ竣成したので廿二日移轉と同時に大々的擴張することゝなつた、なほ目下組合聯合景品付賣出中である

オリムピツ〃開店

朝日通（朝日座隣）カフエーオリンピツクは十月四日開店以來東京式高雅な設備と本場仕入みのコックの腕の冴へ十數名の女給のサービスよろしきに加へてマダムの銀座、淺草等の體驗によるサービスで好評を博し稀に見る超滿員の盛況を續けてゐる

あすから菊花展

二十三日から三日間公會堂にて菊花展覽會が開催される

淺井小兒科醫 院長來社

豐橋市立病院に勤務中であつた小兒科專門醫淺井昇氏は今回來京崇智路六一六番地で開業することゝなり挨拶のため二十二日本社を來訪した電話二一一六〇五

あす（廿三日）

▲高尾甚造氏離京、午前七時
▲紅卍字會總院落成式、午前十時半
▲故石川隆吉少將告別式、午後二時太子堂
▲洋楽鑑賞會、午後六時半、公會堂第一集會室

※…今晩の主なる演藝放送…※

▲六・三〇謠曲「菊慈童」（大連）梟泰一郎▲六・四〇謠曲ばやし「加茂」（大連）片桐敏博外▲七・〇〇輕音樂（大連）▲七・二五ラヂオドラマ「炭坑の中」（大連）糸山貞家▲七・五五浪花節連夜三題「巖窟王」（東京）鶴甲齋虎丸

天氣と氣温

明日の天氣 西の風晴一時曇

日の出	前	六時　二分
日の入	後	四時四三分
月の出	後	〇時二九分
月の入	後	十時三〇分
けふの氣温	最高	七度八
	最低零下	三度三

"股旅千一夜" けふからの 豐樂新キネ

豐樂劇場、新京キネマ二十二日よりの番組は左の如く日活全プロ三本立編成である

▽日活京都「股旅千一夜」三村伸太郎のオリヂナルものにより稲垣浩が監督に當つた作品で河原崎長十郎、中村翫右衛門等前進座一黨に日活から澤村貞子、高瀬實乘、宗春太郎等が特別出演し、素飛びの又八といふ旅鴉と素浪人梶原金八郎との描き出す道中物語りをとほして輕快な諷刺が物語られる、稲垣、三村のスタッフがマンネリズムを自ら打破すべく野心的企劃の上に樹てられた作品だけに期待すべきものがあらう、キャメラは安本淳の擔當である

▽日活東京「彼女の場合」荒牧芳郎の原作脚色により春原政久が脚色監督に擔つた作品で笠原恒彦の入社第一回作品として島耕二、吉谷久雄、津村博、吉村廉、黒田記代、近松里子、大原雅子等が夫々重要な役割を持ち、若くして夫をもつた黒田記代か職業戰線に起つて健氣にも世の荒波と闘ふ經緯を描く、キャメラは相坂操一の擔當

▽日活國策映畫研究會製作「國防全線八千粁」拓務海軍兩省、對滿事務局、在鄕軍人會、國防婦人會、滿洲國政府、滿鐵、滿洲國協和會其他の後援を得て淺岡信夫、藤原繁太郎が製作指揮に當つた作品で、危機を孕む日本陸の生命線滿ソ國境の全貌を收めた報告映畫である、音樂伴奏には古賀政男、解說構成には北吉が夫々擔當してゐる

"伊勢屋小判" あすからの 長春座

長春座二十三日よりの番組は左の如く松竹一番線にワーナー一番線を配した三本立編成である

▽松竹京都「伊勢屋小判」二川文太郎の原作により中村滋が脚色に當つた作品で監督には同じく二川文太郎が擔つた、坂東好太郎、飯塚敏子のコムビの他に坂東橘之助、志賀靖郎、高堂國典、永井柳太郎、新妻四郎坪井哲、南光明、柳咲子等が助演し、京都の兩替老舗伊勢屋の一人娘お牛と千兩箱を盗み出した怪盗伊三郎が身を犠牲にしてお牛とその戀人である千代松とを添はしてやるまでの俠盜物語りを綴る、キャメラは森尾鐵郎の擔當である

▽松竹大船「潮來追分」水鄕潮來に瞼の母を尋ねて暮す南部耕作と、村の巡査岩田祐吉の娘で南部とは戀仲である桑野通子、そして町の藝者坪内美子、これにつきまとふ惡黨河村黎吉等を主要な役割として、美しい潮來の抒景の中で繰り展げられる悲戀のメロドラマ、原作はアルフレッド・ド・ミュッセにより荒田政男が脚色、宗本英男が監督するキャメラは寺尾淸の擔當、解說版

▽ワーナー「歩く死骸」「黑猫」のボリス・カーロフの主演する映畫で、エワードアダムスン、ジョセフ・フキールドの共同原作により脚色には原作者アダムスンとビーター・ミルン他二人が協力して當り監督には「海賊ブラッド」のマイケルカーティスが擔つた、助演者はルカルド・コルテス、マーガリット・チャーチル・エドモンド・グウェン等、恐るべき殺人と復讐の物語りに取材した怪奇篇、例によつて、ボリス・カーロフの扮裝が見ものである、キャメラはハル・モーアの擔當、日本版八巻

仙人掌

口の悪いものもあればあつたものぢや、精養軒の隅ッこで耳をそば立てゝ聞いてゐると彌生クンの事をあれは新京お定ぢや、狂亂ぢやと客が言つてゐたが聞いただけでぞつとして逃げ出して來た▲まさか剃もつて追ひ廻すのでもなからうが醉ぱらつてゐたからそんなことを言はれたのであらう、口の悪い客もあつたもの▲その上、かほるクンの鼻が高いとか低いとか大變な議論も始まつてゐた▲濡れ場を女給捕はる…の見出しでさる九日附夕刊社會面記事で大和通り某カフエ！のマチ子と書いたが、あれで大和通りのナポリの女給マチ子クンからファンに濡衣を着せられて迷惑してゐるからと抗議があつた、然しあれはナポリでないカフエー「某」のマチ子ですから一應念のタメ▼安心して下さい、ナポリのマチ子クンは決してそんな不心得な女でありません

雑音

俄かの寒氣襲來から、各館一様に客足にムラが多い

公會堂のコロムビア爆笑隊も

初日はいゝ入りとは言へなかつた▲豐樂新京キネマに「國防全線八十粁」が掲る、急角度の轉回を見せた對ソ宣傳の喧しい折柄、この國策の一篇確に時宜に投じたものであつた、前進座の「股旅千一夜」「彼女の場合」を配した番組は强力である▲帝都の「ロビンフッドの復讐」は愈よ二十四日から、久方振りのメトロ大ものゝ登場だ▲長春座には卅一日から「少年航空兵」と「世界を敵として」が用意されてある、防空演習に當て込んだプロであるが、仲々頭のいゝ企劃を見せてくれる、豐樂新京キネマの「來るべき世界」と張り合ふであらう

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本男 印刷人 木舘之介

寒氣、天險を衝いて討伐隊の意氣旺ん！

相次ぐ强襲に匪團續々殲滅

東邊道安寧の日近し

【鳳凰城にて宮崎特派員發】今次大討伐の東邊道地區に目下巢喰ふ匪賊は反滿抗日匪、土匪併せて百廿一群、その人數約八千を算するが、日滿軍警の數次の討伐を巧みに逃れて峻嶮密林の山嶽地帶を利用して部落を襲擊、あるひは共產主義、反滿抗日思想を土民に吹きこんでゐたもので、これ等匪賊を全滅しなければ東邊道の安寧は到底期し難いので、今回の大討伐となつたものである、數次の討伐をくゞつて來たゞけにその神出鬼沒の活動は相當討伐隊を惱ましてゐるが、用意萬端を整へて匪賊の根絕を期する日滿憲警協力の今次の大討伐の前にはさすが兇惡なる匪賊も殲滅の外なかるべく、東邊道が樂土と化すのも遠くないと見られてゐる

"遭遇戰のことで思はぬ不覺だつた"

名譽の負傷者柳田警部補語る

【鳳凰城にて宮崎特派員發】不幸匪彈に傷ついた柳田警部補は本溪湖滿鐵病院で當時の模樣について次のやうに語る

私は騎馬隊を指揮し北面から四六五高地に迫り渡邊部隊長は東南面から迫つた、匪團は最初私の方を猛烈に射擊してゐたが、渡邊部隊が東南方高地から進擊したので匪團は一時そちらへ應戰し、その隙に私は突擊し頂上の匪團を西南側に追ひ落したのです接近してみると匪團は頑强に抵抗し自動短銃を持つてをり、彈丸も豐富に持つてゐました、その上晝間のことゝて「逃げきれない」と觀念してかなかなか頑强で遂にこちらにも死傷者が出る始末でした高橋巡査が殺られてぶつ倒れたのでひき起さうとしたが腕がきかずよくみると腕首をやられてをり、耳にも血が流れてゐました、こちらは太陽が眩しくて狙ひにくゝ、敵の方からはこちらの鐵兜が光るので容易に狙擊出來たものと思ひます、遭遇戰のことで地の利を占める餘裕もなかつたわけです

"國のための戰死！さぞ本望でせう"

淚かくし高橋巡査夫人語る

【蘇家屯國通】廿一日の戰鬪で壯烈な戰死をとげ今次警察隊討匪行の最初の犧牲者となつた蘇家屯署勤務巡査高橋恒春氏は本年廿七歲、熊本農業學校畜產科卒業、獸醫を開業昭和十年六月關東局巡査を拜命今日に及んだ、平素非常な努力家で同僚間の評判よくその將來を囑望されてゐた、家庭は夫人たきをさん（二九）と二人暮しであつた、戰死の報を齎し夫人を訪へば

かねて覺悟はしてゐましたが皇國のため一命を捧げることができあのひともさぞ本望でせう

天機麗はしく海軍大演習御統監

【東京國通】海軍省公表ー御統監艦比叡今朝演習場附近に到着す

大元帥陛下には早朝より兩軍の作戰命令及び情報等に關する通信を聞召され午前九時四十分親しく統監部作戰室に出御刻々に展開する大海戰を御統監遊ばさる、天機いよいよ麗はしく拜し奉る、二十一日午後御航路附近風波やゝ加はりしも夕刻以來再び海上平穩となり、天候快晴視界良好にして兩軍の艦艇、飛行機等存分の活躍をなし將士の志氣益々旺盛なり

馬占山の舊部下滿洲國攪亂を企劃

第三インターの後援を求む

ソ聯が西北支那に於てウオストワーグ商會等の商業機關を利用し、又人民戰線なる新戰術をもつて執拗に赤化の魔手を進めつゝあることは既報の通りであるが、一方第三インターの後援を得て馬占山部下が滿洲國攪亂を企圖しつゝある、即ち東北失地恢復には聯合戰線を擴大强化の必要ありとする主張が通り杜同英、馬占山秘書韓立如（山西中央建設委員）王玉秋（北平晨報記者）その外朗管甫（軍事參議院參議）これ等が東北義勇軍の復活を企圖し、一方王德林なども右決議を支持し、廣東にて支滿漢聯合委員會なるものを組織し、第三インターの後援を求め王德林の北上を待つて入滿を策しつゝある

ソ聯の暴政下に新疆、完全に赤化

迪化から歸來の一旅行者談

最近新疆省の迪化から北平に歸來した一旅行者の談によると新疆省は今や全くソ聯の魔手に侵され盛世才が其傀儡として暴政を恣まゝにし、日用品の大部分はソ聯から來るが物價は昂騰を極めて居り、又多數のソ聯人入國して橫暴を行ひつゝあり軍器、軍用品の全部も勿論ソ聯から入手し飛行機も既に十數台ある、これまでソ聯邦が世界共產化の第一步として外蒙を完全に赤化し終へたが、無知盲適な新疆省をして第二の外蒙たらしめるのも遠いことではないであらうとのことである

北支共產黨の幹部會議開催計畫

中國に於ける共產軍は寒氣襲來の折柄陝西、甘肅方面では漸く食糧難に苦しみ河北南部に移動を開始しつゝあり、北支共產黨の勢力增大のため近々天津ソ聯領事館にて北支共產黨最高幹部及び軍事委員會議を計畫中である

ソ聯、ス政府に對し軍事的援助決意

革命支持國と對抗す

【モスクワ廿一日發國通】ソヴィエト政府は獨、伊、ポルトガル三ファシスト政府のスペイン革命軍援助を指摘、不干涉委員會を動かしてその阻止を試みたが、委員會の態度が微溫的であるとしつひにスペイン政府に對し斷乎軍事的援助に乘出すに決したと傳へられる、ソ聯政府は現に黨及び勞働機關を動員、スペイン政府に對し經濟的援助を行つてゐるが、ファシスト國家の革命援助に對抗、即時軍用機その他軍需品を供給するに決した

ス大統領バルセロナに籠城

【バルセロナ廿一日發國通】スペインのアサニア大統領はヒラール無任所相、フネス法相を帶同十九日極秘裡にバルセロナに到着したが、大統領は廿一日カタロニア自治州議會議長室に事務所を設置した附近一帶は騎馬憲兵隊で嚴重警備されてゐるがおそらく大統領はマドリッド陷落が目睫の間に迫つたゝめ首都を放棄してバルセロナに立籠り人民戰線を死守する意向とみられる

ス革命軍首都咽喉を扼す

【テンリフ「カナリヤ群島」二十一日發國通】スペイン革命軍は北西南の三方から首都マドリッドに向け攻擊を加へてゐるが、二十一日午後首都西南十九哩のナバルカルネロを占領、完全に首都の咽喉を扼したといはれてゐる

潛水艦使用制限約定書十一月初旬調印

【ロンドン廿一日發國通】イギリス政府はロンドン海軍會議當時の諒解に基きロンドン條約第四編潛水艦使用制限條項の存續を期して日米佛伊四ヶ國政府と交涉を重ねて居たが各國政府とも支持を表明したので愈よ十一月第一週中にロンドンにおいて潛水艦使用制限に關する約定書に調印することを各國政府に提言することに內定した、各國政府も右提言には異議なしとみられるから、同條項獨立の形式で存續が確認されることゝならう

獨、伊外交上の重大諒解成る

國際情勢緊迫に對應

【ローマ廿一日發國通】エチオピア戰爭を契機として事實上の盟邦を確立するに至つた獨、伊兩國政府は最近スペイン內亂をめぐる國際情勢の緊迫に對應し、更に左の如き外交上の重大諒解に到達したといはれる

一、獨、伊兩國政府はマドリッドの陷落と同時にスペイン革命政府を承認する

一、ロカルノ新體制が現行體制を基礎とすることに異議はないが、英國政府の主張するやうにライン國境地帶とイタリー國境とに兩分し別個の安全保障協定を締結することには絕對反對する

一、イタリー政府は聯盟改組案として聯盟規約第十六條制裁條項の撤廢並に大國による幹部會の組織を主張してゐるが、右主張が實現するまでドイツ政府は國際聯盟に復歸しない

一、獨、伊兩國政府はドナウ河流域を經濟的勢力範圍とし兩國の分野を確定する

ファシスト國家運動ベルギーに波及

【ブルュッセル二十一日發國通】伊獨右翼國家を盟主とする歐洲ファシスト運動は依然ベルギーに波及、右翼團體レックス黨はフレミッシエ・ナシヨナリスト黨と結盟して猛運動を開始した、ベルギーキリスト民主黨下院議員ポメール・クリスチヤンが廿一日言明したところによればレックス黨首領デグレール氏は九月廿七日極秘裡にベルリンを訪問、ナチス幹部と謀議をとげた事實あり、その後フレミッシエ・ナシヨナリスト黨との共同戰線結成は急速に進捗した、兩黨の目標は結局ヴアンゼーランド內閣を打倒ファシスト政權を確立したのちドイツ政府と締盟關係を實現するにあるといはれるが、政府もファシスト團の暗躍に警戒を怠らず壓迫的方針を講じてゐるが、レックス黨はこれに對抗、來る廿五日黨員廿萬を動員、ブルュッセルに於いて大示威行進を行ふに決したといはれる

須磨南京總領事二十二日上海發東上

【上海廿二日發國通】川越大使の命を受け南京交涉の經過を詳細報告今後の對策につき本省と打合せのため二十一日夜南京發急遽歸朝の途にある須磨總領事は二十二日早朝上海着午前十時出帆の連絡船長崎丸で東上したが出帆に先立ち左の如く語る

交涉內容は支那側との申合せもあり今のところいふことは出來ぬ、交涉の前途見透しについても同樣である東京着後は有田外相をはじめ軍部當局にも報告打合せの後歸寧の豫定だが大體今月末ごろとなるだらう

對ソ問題中心官民協議會終る

【東京國通】外務省では重光駐ソ大使の赴任を前に二十日北洋漁業問題を中心とする官民協議會を開いたが、廿一日午後北樺太利權問題を中心とする官民協議會を開催、重光大使のほか外務省加瀨歐亞局第一課長、安藤秘書官、海軍省土田軍需局長、商工省大貝鑛山局長、民間側松村北樺太石油常務、西原北樺太鑛業常務等關係者出席し、民間側並に海軍省、商工省等の希望意見を基礎に北樺太利權問題に關する對策を協議、同日の協議をもつて官民協議會を終つた、よつて近日中に陸海軍首腦部とのあひだに協議會を開き對ソ政策に關する打合せをとげる豫定である

蔣介石第二世獨逸に留學

【上海廿二日發國通】蔣介石氏の次男坊蔣緯國氏はこの度ドイツに留學、次代の支那陸軍を背負つて立つ準備にとりかゝるべく廿一日出帆のドイツ汽船ポツダム號で赴歐した蔣緯國氏はもともと醫をもつて身を立てるため蘇州東吳大學醫科に學んだのであるが、蔣介石氏の意見と本人の希望が合致し俄然聽診器を捨てゝサーベルに轉じたものである、まづドイツ留學期間三ヶ年、ドイツ語を學んでから陸軍大學の特別學生として硏鑽をとげることゝなつてゐる

外交方針に關し外相、首相と協議

【東京國通】有田外相は二十二日午前十時官邸に廣田首相を訪問、日支交涉の經過並に滿ソ國境劃定、同紛爭處理兩委員會設置問題に關する日ソ折衝の經過を報告、更に外交方針に關して重要意見の交換を行つた

滿洲銑鐵輸入關稅を撤廢に決定

【東京國通】滿洲銑鐵輸入については現在一般銑鐵輸入稅は噸當り六圓となつてゐるので、鐵鋼界では日滿鐵鋼製作一元化の建前から現行銑鐵稅を滿洲に對してのみ實質的に撤廢すべしとしてゐたが、總括的鐵鋼國策樹立を目的として關係各省を網羅し組織されてゐる鐵鋼協議會では大體實質的全廢を行ふことに意見一致した模樣である、一方商工省首腦部の意向は漸次これに傾きつゝあるもの如くで、その具體的方法として

一、特惠關稅を設ける

二、行政補助費として全額六圓を拂戾す

三、稅の形で拂戾す

の三つが考へられるが第二の方法が最も有力視されてゐる

松井資源局長廿五日來京

滿支における各種の資源狀況視察のため政府より派遣された資源局長官松井春生氏は秋山屬官を帶同、二十五日午後九時着列車にて來京、二十八日迄滯京の上日滿各官廳を訪問意見の交換をなした上二十九日朝哈爾濱に向ひ、十一月二日頃北支に向ふ豫定である

滿洲國政府辭令

交通部總務司長兼郵務司長 平井出貞三

交通部路政司長歐米出張中職務代行を命ず

人事往來

（着京）

▲八田喜三郎氏（日滿商事）二十二日ヤマトホテル ▲佐藤庄四郎氏（哈市總領事）同 ▲宮澤惟重氏 同 ▲辛嶋寬太氏（滿紡常務取締役）同 ▲松尾四郎氏（滿鐵地方部）同 ▲武內龍次氏（官吏）同 ▲佐藤氏（滿鐵）同中央ホテル ▲下山多次郎氏（同）同 ▲田中芳太郎氏（田中組長）同 ▲竹富吉雄氏（會社員）同 ▲矢野通基氏（同）同 ▲柴田寬氏（木材商）同 ▲和田金吾氏（土木業）同

航空往來

▲久峯童氏 二十二日哈市より ▲中原實氏（請負業）同牡丹江より ▲中濱德一氏（同）同 ▲東健二氏（同）同 ▲靑木精一氏（商業）同奉天へ ▲丸山良一氏（會社員）同 ▲河原畑百太郎氏（同）同 ▲金子良平氏（同）同奉天へ ▲松本忠公氏（滿鐵）同哈市へ

信語

新京の日本各學校では四大節には拜賀式を擧行しその時間中一般市民の拜賀を歡迎してゐるにもかゝわらず▲今までの實狀を見るに一般市民にして拜賀式に列するものは殆んど算ふるに足らぬと學校當局は語つてゐる▲果して事實とすれば國民として上御一人に對し奉り誠に畏れ多き極みである▲今一つは奉祝行事に關する市民の關心が年一年と薄らぎつゝあることである▲事變直後の各種奉祝行事には市民は擧つて參加し最も盛大に行はれたものが時日の經つに從つて次第に其の數を減じ▲今日では神社境內に於ける月一回の國恩感謝國旗掲揚式にすら殆んど一般市民の姿を認めず▲或は官民合同奉祝宴の如きその大部分が軍關係、日滿官公吏であつて僅かに會社銀行等が加つてゐる程度である▲亞細亞民族の大同團結を高唱されてゐる今日指導的立場にある大和民族がこの不統一狀態では前途が思ひやられる▲一般市民にしてその因つて來る理由があれば堂々意思を吐露し改むべきは改め軍も官民もない全日本人が渾然一體となり亞細亞民族の指導者として進むべきであらう

訂正

昨夕刊一面警官隊討匪第一日詳報の寫眞說明中上から岡野、筒井、故高橋とあるは岡野、故高橋、筒井諸氏の誤りにつき訂正

社說

國境兩委員會の問題
本格的調整への途

一

滿ソ國境の國境劃定並びに紛爭處理委員會の設置に關して、ソ聯政府はその具體的交涉に入る前提條件として六項の主張を提示するところがあつた。その詳細は一昨日夕刊に既報の如くであるが、それを通じて窺はれることは全面的に根本精神に於いては大體意見の一致を見たもののやうであるが、ソ聯側が滿洲國に對する態度に於いて一種特別な視角を持してゐる點か奇異に考へられる。たとへば滿蒙國境紛爭處理委員會について云々しそれが圓滿に進展しない場合に日本の發動を求めたり、更に國境劃定及び紛爭處理兩委員會の構成について日本と滿洲國とを一體としソ聯側に對せしめたいと言つてゐる等である。日本はもとより日、滿、ソ三國がそれぞれ獨自の立場に立つべきものとしてゐる。しかるにソ聯政府はこの點を最も重視するといふのである。このやうな態度が改められないならば、事態明朗化への一步前進は期し難いであらう。

二

兩委員會は滿洲國境の平和を維持することを根本精神とする、しかるに最近の如く紛爭が續發するはなはだ遺憾である。ユレネフ大使はさう述べてゐる。これに對して有田外相が、日本政府としても兩國々境の平和を確保することに全然異議はない、しかし最近の紛爭續發は要するに國境の不劃定に起因するのだから劃定委員會の設置はいよいよ緊急事であると說明してゐるのは、理の當然を言つたものとはいへ、最近の出來事と照らし合はせればなほ言ひ足りないものがあるであらう。

滿ソの國境は黑龍江その他に於いて極めて明確を缺いてゐるといふのであるが、ソ聯は或ひは露支協定に背き或ひは地理的形狀を度外視し、或ひは居住民の傳統的意思に反して現に不當の境域を假裝し、中にはこれに對して不法の防備を施した地區が尠くないのである。このやうであつては不祥事の續發は免れ得ない。國境の合理的劃定にそれらの非合理の是正を伴はしめねばならぬのである。

三

條約協約の實行とともに、正義公平が尊重格守されねばならぬ。由來安全保障は正義の基礎に於いてのみ發達することを得るものである。それには脅威の可能性の縮小とともに道義的なものの表現が具體化されねばならぬ。しかも彼をしてそこに至らしむるためには、われわれの側に於いて適切な備へがあつてはじめてその導きたるを得る。日、滿、ソ關係の本格的調整に向つてこのコースの上に進展が行はれることを望まう。

依然として「ソ聯側不誠意」
滿洲國側重ねて嚴重抗議

【哈爾濱國通】東部滿ソ國境洋館坪並に馬滴達に於けるソ聯側の不法越境による滿ソ衝突事件に關し滿洲國では外交部北滿特派員施履本氏を通じ去る十三、十五、十七日の三回に亘り口頭並に公文書をもつて嚴重抗議をするところあつたが、ソ聯側は今日に至るも依然責任回避の態度に出で何等誠意を示さゞるのみならず現在尚ソ聯警備兵は暴慢にも滿洲國領內に侵入したる現狀に對し、滿洲國當局では極度に憤激し、二十日施履本氏はスラウッキー總領事に對し文書をもつて非は全部ソ聯側にあること、事件の責任者處罰、今後の保證並に滿洲國領內にある警備兵の即時撤廢等に關し嚴重抗議するところあつた、しかして我としてソ聯の傲慢不誠意なる態度に對しあくまでその責任を問ふ方針である

廣田首相の具體的措置を監視
陸軍側の行革態度强硬

【東京國通】廣田首相は二十日の閣議開會に先立ち寺內、永野兩相と會見、行政機構改革問題については軍部側の希望を容れ軍部大臣提出の共同意見書を參考として實行し易いものから漸進的改革を實現してゆきたい旨の決意を述べ兩相の諒解を求めたが、寺內陸相は廣田首相が改革を實行するといふ決意を言明する以上逐次具體的改革案の出て來るのをまつてその都度陸軍としての態度を決定すればよいとの意向である、たゞ廣田首相の改革に對する具體的措置が陸軍の要望を滿足せしむる程度のものでない場合や徒らに時日を遷延して具體的改革の實現をみない場合には陸軍としても大いに內閣側を鞭撻する必要ありとしてゐる、しかも陸軍部內では「同改革のためには來年度豫算成立の遷延もまた已むを得ず、政局に影響を及ぼす結果となるもまた致し方ない」との强硬主張が行はれてゐるので、機構改革の實現については寺內陸相は期限附要求こそしてゐないが、部內の常識的意向としては大體來議會開會頃までには政府として實行せんとする改革具體案の全貌が明かにされることを要望してをり、これを目標として政府の態度を監視してゐる從つて首相が漸進的改革に名を籍りて實現を遷延するやうなことになれば反撥的に陸軍の對政府關係が惡化することゝ豫想される

◇……十五日行はれた滿蒙代表交驩

東京市の佛貨公債
大團圓近づく

【東京國通】東京市では懸案の佛貨公債妥協案を既報の如く十九日市會で可決し、近く大藏省に委託して代表者を派遣、佐藤大使と市から派遣してゐる楢橋囑託とも協談の上市會の議決に伴ふ正式交涉を開始することになつた、今回の市の妥協案は元金五百フラン又は支拂期到來利札四十枚（金額五百フラン）に對し四百七十フラン七十五の割增をなすことで結局九百七十フラン七十五で妥協することになる、フランで債權者大會の過半數の議決を得れば電氣事業佛貨公債條例の改正とこれに伴ふ豫算案を市會に提出、正式調印を終り係爭の佛貨公債大團圓となる譯である

明年度豫算に關係ある 治廢事項を協議

【東京國通】對滿事務局では廿一日午前より午後に亘り內閣、外務、大藏、陸軍、海軍、對滿事務局の各當局から廿四名參集して事務官會議を開き滿洲國における治外法權撤廢に關する諸般の事項中未決定問題
一、滿鐵附屬地諸施設問題
一、教育施設問題
一、滿洲國に引繼がれる警察官、行政官の退職金問題等は明年度豫算編成に關係あるので愈よ最後の決定をなすことになり各省それぞれ意見の說明をなし協議を行つた、なほ今後會合を連續して逐次決定し遲くも年內に一切を決定する意向である

ホ墨國公使の空の壯圖近づく
＝英京を起點として日本へ＝

【東京國通】メキシコ公使フランシスコ・ホータアギラール將軍の訪歐飛行は愛機の破損のため一時坐折の形であつたが、まけん氣の同公使はあくまで初志貫徹の意氣をみせたが最近目的地スペインが動亂の渦中に投じられたゝめ止むなく今度は英京ロンドンを出發地とし日本訪問の形で歐亞連絡飛行を行ふことゝなつた、愛機スチムソンリライアント單葉機は羽田の事故の後直ちにアメリカの同會社に送つて修理に着手したが、損傷の個所が意外に大きかつたので漸く最近に至つて修理を了へ近く同工場からロンドンに向け發送される、公使は本國政府から公電があり次第陸路ロンドンに渡つてこゝで愛機を受取りフランスからトルコ印度、印度支那を經てゆゆると南方コースによる空の旅を續けて日本に歸らふといふのだ、同乘者としては將軍がかつて本國で飛行してゐた頃の副操縱士でメキシコ切つての名飛行士二名に白羽の矢を立てゝ目下交涉中で壯擧は來春早々になるものとみられてゐる

十一年九月中 國際經濟重要日誌

一日　米國大統領は本年度豫算見積替を發表△廣東海關、輸入雜稅十種を廢止

二日　米國對伊金融を再開△米國農務省は每土曜棉上棉の品質檢查報告公表に法定△日本は英米に驅逐艦、潛水艦超過噸數保有に關し回答手交

三日　北海に邦人虐殺事件起る△アデレード羊毛市開始

四日　西班牙のガバルロ新內閣成立

五日　佛國共產黨パリ金屬勞働組合は政府に西班牙向武器輸出の即時解禁を要求△米國カーネギー。イリノイ鐵鋼會社ば第四期の鐵鋼相場を引上△米國勞働總同盟はルイス派勞働組合を除名△滿洲國無盡法公布

六日　佛波軍借款協定成立△米國政府は旱魃地方救濟計畫を樹立

七日　第三回世界動力會議ワシントンに開會△米國財務長官九月の募債計畫を發表△パリ金屬勞働組合は西班牙政府援助を標榜し總能業決行△佛國政府は國防擴充案を決定

八日　瑞西銀行二分に利下△米國ロードアイランド織物組合は日本品に對し輸入制當採用要求を聲明△蘭印國民參議會、土人ゴム輸出稅引上案を否決△冀察稽查處事務開始

九日　國際銅限產委員會、十月一日より採短率五％緩和に決定△國際聯盟經濟委員會は國際經濟會議の開催を提唱△第八回ナチス黨大會開會、ヒトラー總統は經濟四ヶ年計畫と舊植民地回收を宣言△西班牙內亂不干涉調查委員會初會合△支那中央銀行爲替賣買の値開きを擴大

十日　比島大審院は邦人營業權を否認△ケープタウン羊毛市開市

十一日　カナダ、ソ聯兩國は友好的通商關係を復活△錫蘭政廳は英帝國特惠待遇の擴大を要求に決定

十二日　伊太利政府軍備强化豫算を可決△滿鮮拓殖公司創立總會△汎米太平洋航空路香港で支那側と聯絡に決定

十三日　小協商國會議は軍事的協力による安全强化策を決定△西班牙叛軍サンセバスチアンを占據

十四日　米國メーン州知事及び上下兩院議員選擧に共和黨全勝△ポートエリザベス、パース及びブリスベーン羊毛市開市△ブラジル貿易統制案議會に提出△佛波新通商條約準備交涉行はる△香港の酒類輸入稅引上

十五日　オリオール佛國藏相は資本主義機構內で改革斷行を言明△バスチード佛國商相は獨逸經濟相と會見△和蘭政府增稅と減俸斷行に法定△獨逸は經濟四ヶ年計畫實施に一局新設△第四次歐亞聯絡鐵道會議開會

十七日　汕頭爆彈事件

十八日　大藏省は十月一日より鈔票廢止に決定△豐臺の支那軍爆行事件

十九日　ブラジル經濟使節團來朝△漢口日本巡查狙擊事件△米國々際印刷工聯盟はルイス派支持を決議

廿一日　第十七回聯盟總會開會△獨波通商協定延長△米國政府は農業計畫研究に二委員會任命△米國氣行協會第六十二回大會開會△全米シルクパレード始まる△米加太平洋沿岸に日本沖取漁業排擊の火の手擧る

廿二日　日本政府は稅制改革案を決定△蘭印土人ゴム輸出稅引上△ウルグワイ國、西班牙との國交を斷絕

廿三日　第四期の國際錫輸出割當率据置△米國のグッドリッチ。タイヤ會社は勞働爭議の爲め全工場を一時閉鎖△上海日本水兵狙擊事件

廿四日　佛銀一擧五分に利上△獨暹通商淸算協定締結

廿五日　英米佛三國通貨協定成立

廿六日　フランス政府はフラン平價切下佛銀金兌換停止爲替安定資金設定等を決定△スイス政府はスイス・フランの平價切下決定△和蘭の金輸出禁止につき政府聲明△經育で砂、法、盾等急落△何應欽支那軍事委員長に任命さる

廿七日　佛國新通貨法案下院財政委員會通過△スペイン叛軍トレド奪取

廿八日　ロンドン金塊爲替市場再開、金塊は五月來の高値△メルボン羊毛市開市△ジャワ爲替市場二日間休業、ニダアスも商談見送り

廿九日　佛國新通貨法案下院通過政府は金輸出禁止令公布△スイス議會に政府に財政全權を賦與△和蘭首相は盾貨の平價を切下げずと聲明△英國政府はパレスチナに戒嚴令實施△國際ゴム統制委員會開催、新決定なし△東京市佛貨債係爭妥協案成立

三十日　佛國上院は新通貨法案に重大修正を加ふ△和蘭金輸出禁止及び爲替平衡資金設定法案成立△蘭印土人ゴム輸出稅大巾引上△獨逸國立銀行理事會開催、マルク平價切下げを行はざる旨決定△大連取引所銀鈔部閉鎖

商況欄
（十月二十二日後場）

海外經濟電報

●上海標金　前引　一二三六、六

●上海爲替

日本向	第一回賣	一〇三、一二五
	第一回買	一〇三、三七五
倫敦向	第二回賣	一志三片三二分三
	第二回買	一志三片二一分一
紐育向	第一回賣	二九弗一六分九
	第二回買	二九弗一六分九

●大連爲替

上海向　一〇三、二五
煙台向

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一〇、一〇	一〇、一〇
豆新	二〇、二〇	二〇、二〇
銭鈔	一七、四〇	一、七〇
東新	一三〇、三〇	一三〇、一〇
滿鐵	六二、三〇	六二、三〇
二新	三九、三〇	三九、四〇
日證	八四、三〇	八四、四〇
鐘新	一八七、三〇	一八七、〇〇

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	三二、八〇	三二、〇〇
東新	一三五、六〇	一三五、四〇
大新	七一、〇〇	—
日產	八四、六〇	八四、四〇
鐘新	一七七、一〇	—
五品	一五〇、〇〇	—

各地商品市況

銘柄	値段	
豆新	三〇、九〇	—
二新	三九、七〇	—
電甲	一三、八〇	—
東拓	一三、七〇	—
滿興	二七、〇〇	—
滿毛	三三、一〇	—
優先	三三、〇〇	—
日普	三三、二〇	—

▲橫濱生糸　寄付　大引

現物	—	—
當限	—	—
先限	—	—

新京取引市況
（十月廿二日後場）

現物（一石値段）　寄引　出來高

品名	寄	引	出來高
大豆	—		—
高粱	—		—
小豆	—		—
玉蜀黍	—		—

定期（混合百斤値段）

限月	寄	引	出來高
大豆十月限	五、五二	五、五四	五車
十一月限	五、五三	五、五六	四九車
高粱十月限	—		—
十一月限	—		—

手形交換高（廿二日）

金票　二九九枚　二六七、六四六六三
鈔票　—
國幣　一五〇枚　二〇、六〇一四八

鮮魚小賣相場
百匁に付（廿二日）

品名	最高	最低
活鯛	一四〇	八四
氷鯛	……	……
小鯛	一〇二	四六
連子鯛	四〇	……
チヌ鯛	三四	三四
アマ鯛	……	二三
イセエビ	六七	六四
車エビ	二二	二二
ブリ	三〇	一八
ヒラス	五四	二二
マナ	三〇	三二
鮭	二六	二八
サハラ	一三	一八
スズキ	……	……
赤ムツ	一六	一四
ニベ	二一	一九
サバ	一二	一一
アラ	……	……
メバル	二四	一二
ヒラメ	……	……
コチ	一八	一七
コノシロ	……	……
ホーボー	五〇	三六
キス	二八	二四
タコ	一八	……
水蛸	……	……
飯蛸	一五	一八
カニ	三〇	一二
甲イカ	五〇	一八
サヨリ	二四	四八
アナゴ	七二	……
アワビ	一二	……
シジミ	八	……
ハマグリ	三六	……
ブリ	……	……
サワラ	……	……
小エビ	……	……
カレイ	……	……
タイラ	……	……
イワシ	……	……
ボラ	……	……
黑鯛	……	……
マグロ	……	……
カツオ	……	……

紫雲深き秋十月 王子樣の御生誕

十月の新京にユニークなトピックを投じた街のプリンスの御生誕は、昨日今日の深き秋のエレヂイを吹きとばして明朗な、噂さ話しに彼氏等や彼女氏を喜ばしてゐる。若きプリンスの雄々しき進軍も內近な旬日に迫つてゐる。玉虫色のガウンに包まれた街の王子樣はさて何をお求めになりそして又何を諸氏に呈供するのだらう？　ともあれ、かくはしい、お姬樣の出現もプリンスに附加された當然の使命ならばこそ、私達は、それを求めても良いだらう。

「私共は、浮白色の思念の中に、灯のゆれる樣なほのかな、休息の一時を、皆樣に捧げる事を唯一の望みとも又、抱負ともしてプリンスの生誕を、とこしへに幸あれと　念じてゐますの」

こんな言葉を、プリンセスは筆者にもらしてゐた。

國都新京にも欲しい 巴里のペーブメントに並ぶ 輕い休息所を

國都としての發展過程にある新京にも、あらゆる角度から、新しいシステイムの起用が叫ばれてゐる現在エトランゼに、又職場を解放されたサラリーマンに、つれづれな道行と人口、輕い肩の凝りない安直な休息所が最も必要だと有識者の內に考へられて來た、だが街の一角を獻する、堂々たるブッフエやカフエーはあつても、未だに　そうした傾向を持つた喫茶店の出現を見出せない事を悲しまねばならない。

幸いに、今度開店した一プリンスは　巴里を旅した、エトランゼの等しく忘れる事の出來ない、あの、手輕なプロムナード喫茶を、思い出させる程安直な、シックな存在だ

ジネマを見ての　輕いつかれを私達は　一杯のカッフイーに忘れたい、それは　近代人の通有性だ、日曜日の午後私達は、意味ない、談話を、かうした、テイルームのボックスに持ちたい、私達は、求めて、プリンセスに其の結末をお領けしやう。

「街の噂さ」

近代人は、明るい、感覺と、明るいトピックを增して、ユーモラスな、ウイットを好んでる

新しい言葉には、新鮮な泡沫の樣なシゲキが含まれてゐる、新しい言葉の生れる每に吾人は、微笑みもて、これに答へてゐる筈だ。

氣分が出るね。

嫌やぢやありませんか。

ロウ、イワンワ

心臟が强いね。E、T、Oだが、かうした、素晴らしい言葉も、それを、使用する人に、明るい感覺と、ウイットがなかつたなら、悲しいかな其の意を待たない平凡な、言義として終るだらう。

新しく生れた、プリンスには、それと同じ、數々の明朗な、要素が、多分に含まれてゐる、とまれ、その活用を私達は活目して見たいと擧ふ一人　プリンセスの手腕と、微笑みとに望みをかけて

滿洲國の地籍整理 「順調に進捗す」

國民の協力援助を希望

滿洲國の地籍整理事業は極めて順調に進捗しつゝあるが、地籍整理局は同事業の趣旨を更に徹底せしむるため次の如く解說する所があつた

地籍整理局は全滿に地籍整理事業實施の爲差當り本年は奉天、錦州、吉林、間島の各省に分局を、開原、遼陽、錦洲、永吉、延吉の各縣に支局を、新京特別市に出張所を設け、現地當局を督勵しつゝ作業功程を注視してゐたが、今日迄の成果に依れば關係官署の協力と一般民衆の援助とに依つて作業は豫定の功程を擧げ著著として進捗しつつあり極めて慶賀すべき狀況である

×

當初地籍整理局に於ては一般民衆の本事業に對する理解の有無は事業効程に影響を及ぼすところ尠からざるものがあるので事業の趣旨目的を周知せしむるため佈告傳單口演等凡有方決を盡して之が徹底に努めたのであるが、その結果は幸に本年實施區域に於ては地主の理解を大いに深め初年度にも拘はらず豫定の効程を擧ぐることが出來たのは大成功と言はねばならぬ然し乍ら地籍整理事業は滿洲に於ては初めてのことであり且つ舊政權時代の批政の下に實施された淸丈淸賦等各種の名目に依る土地整理に對して一部一般民衆は今尙恐怖的觀念に捉はれてゐるので今次の地籍整理に對しても浮多地、黑地の沒收、積滯稅金の一時徵收、登記の强制等を危惧し種々と見當外れの流言蜚語を爲すもののなきを保し難いので一層事業趣旨徹底の必要あるを痛感してゐる之等地籍整理に對する無理解から生ずる危惧は舊政權時代の批政よりして一應無理からぬことではあるがその流言は無智なる民衆を惑はし國家的事業の進捗を阻害すること尠からざるを憂慮されるので一方には趣旨の徹底に努むると共に他方に於て之等の流言を積極的に取締る必要がある

×

一部一般民衆は土地整理と云へば舊政權時代の體驗より直ちに浮多地の沒收とか負擔の增加を想像するけれども今次の地籍整理は土地權利の確保負擔の公平を期しこそすれ從來の土地整理とは全然その方法並目的を異にするものである本年地籍整理を實施中なる某縣に於ても最初之等の流言に惑はされてか申告書の提出を爲さざりし者が調査の進捗につれ調査員の公明なる態度と從來の淸丈に於けるとは異る公正なる丈量の方法を見るに及び大いに驚いて申告書を提出して來たものがあつたが之を觀ても如何に信賴すべき事業であるか明白であらう

×

土地は人民經濟生活の基礎を爲すものである時に我滿洲國は農を以て立國の大本と爲して居り國民の大多數は農民であるから土地は最も大切な財產であつて國民とは不可分の關係に在る然るにその土地制度並土地權利の現狀を見れば依然として舊政權時代の批政の舊態を存續し或は土地あるも地劵なきものあり或は地券あるも土地なきものあり或は一地に二主あつて相抗爭して止まざるものがある土地の權利、疆界、官民有の區分は明確を缺き地籍、等則等は實狀に符合せずして公平でなく或は廣大な地主不明の土地があり管理者不在の土地がある等實にその混沌錯雜たる有樣は言語に絶し如何に重大なる產權たる土地權利の安定確保を望むとも期して得難き狀態に在る

國民生活の安居樂業は治安の維持と共に產權の確保を以て期すべきである治安の維持に就ては幸にして我滿洲國は日滿軍警の協力に依つて次第に平定に歸しつつあるが國民最大の產權たる土地權利の確保に就ては地籍整理を俟つて得らるべきものである

×

滿洲國の土地制度は極めて複雜であり土地權利は實に錯雜してゐるのでその整理は容易ならざる事業であるが土地制度の確立と地籍の設定に依つて土地權利は最早絶對に確保せらるるに至る、地籍の設定とは究極するところは正確なる地籍原簿を作成することであるが正確なる地籍原簿を作成する爲には地籍地圖の區劃を定め土地の權利關係を明確にすること即ち地籍整理が必要であり更に作成せられた地籍原簿に公證力を持たしめるために常に異動を補正されねばならない斯くして土地の權利が地籍原簿に登錄さるるに至ればその權利は絶對安全に確保せらるるのであつて第三者に依つて侵害されることもなければ權利證明の方法に困惑することもなくなる從つて土地に關する紛爭は直ちに解消し土地の賣買金融も極めて容易且つ安全有利に爲すことが出來るのである之を國家的見地より見れば土地の利用開發を圖り生產力を增大せしめて國民經濟の伸展を齎すのみならず行財政の事務に充分の便益を供與し國家隆昌の基礎となるものである

×

斯くの如く地籍整理は國家國民に採つて甚だ重大な關係を有する大事業であるから官民一致協力して完成すべきものである今次の地籍整理は土地の公正なる權利者並利用者の權利保護を目的として最も淸廉公平なる官吏に依つて實施せらるるのであるから良くその趣旨を理解し徒らに流言蜚語に惑さるることなく本事業に協力援助を希望するものである

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

英語ニュース

一英學生

新京放送局の英語ニュースは勿論外人聽取者に聞かせる目的で放送されるものであらうが、もう少し英語の上手な人にやつて貰はなくてはみつともなくていけない。毎日聞いて居て何だか羞かしくなる樣な氣がする。第一センテンスストレスを無視して出駄螺目に喋言つてゐる樣だ。變な處でストレスをつけたり、飛んでも無い處で句切つたり、文の內容も意味も分らない人がやつてゐる樣だ。のみならず、一語一語の發音もアクセントも目茶々々です此の人のRの音は、或時は佛蘭西語や北歐語のRのやうになつたり、或時は露西亞語のRになつたり。又十九日の放送に例をとると、PROMULGATEのアクセントが第二のシラブルについて居たりFRONTIER、のアクセントが最後につけられたり又CASUALTYがカジュアリテイとなり且アにアクセントされて居たり。もう一々列擧するのも嫌になる位ですこれが外人聽取者ばかりでなく英語を勉强する人々にも聞かれてゐると思へば、簡單にみつともないの問題でなく、英語教育上寒心すべき事である電々には寬放送課長始め英語の達者な人も多いのだから、英語ニュース放送者のこんな缺點はとつくにお氣附のことと思ふが、滿洲だと思つて甘く見てゐられるのでせうか。もつと素質のいゝ日本人か、適當な英米人にやつて貰つたらどうですか。新聞紙上では音標文字の使用が困難ですから、學術的にもつと突込んで缺陷を指摘するのは六ケしいが、毎日のニュースから、更に數多の惡發音の見本を探すことは譯ないことですから、もし御入用でしたら毎日でも出してお目にかけませう。この問題について、放送局ではどういふ對策をお考へになつて居りますか。承りたい、情實に捉はれず惡いところはどしどし是正して欲しい

九臺縣居留民會 新役員氏名

【下九台支局】廿日午後四時より九台縣公署會議室に於て第四回九台縣居留民會總會開始され躍進途上にある下九台の事とて盛會裡に午後七時散會した、尙役員改選の結果は左の通りである 會長 大野重勝、副會長 川波辰記、評議員 伊藤太、高野親藏、高橋基、高木政行、片淵嘉內、徐明鎭

濱江省公署拓政科の 移民適地調查進捗

【ハルビン支局】本年九月以來、濱江省公署民政廳內に新に設置せられた拓政科は第一次移民五箇年計畫の遂行に伴つたものであるが、開科早々新京中央部省公署各縣公署その外各關係機關との助力の下に九月初旬移民適地調查班を組織し一班五名とし、珠河葦河方面班、綏稜班、寧安班の三班を組織派遣し目下此等三班は嚴多冬期を目前に控へ、調査に追れてゐるが遲くとも十一月中旬には調查完了夫々歸哈の豫定であり、歸哈後現地案を作製中央と移民適地決定の上直に此が買收に取りかゝり來年四、五月の播種前には第一次五箇年許畫の第一先兵として移民實行に至るものと思はれ該調查班の歸哈後の調查報告は各方面より鶴首せられてゐる

空軍建設に忙しい英國

昨年イギリスが空軍大擴張計畫を發表して以來英本國至る所に新しい飛行工場と飛行場とが建設せられて各國から注目されてゐる（寫眞は飛行機工場內に於ける胴體檢查と修繕）

黒河に流氷押寄せ 哈爾濱に歸る船

航業聯合局所屬船長途運行を打切り

【哈爾濱國通】北滿の諸河川は廿一日に至つて水溫急激に低下し同日午前二時黒河では早くも本年最初の大流水をみるに至つた、この本格的冬の威嚇に各船は一齊に哈爾濱目指して歸りを急いでゐるが、航業聯合局ではいよいよ廿四日出帆、富錦向け哈爾濱丸を最後に長途運行を打切り今後は松花江結氷期までの一旬を僅かに三姓、佳木斯等の區間運行に止めることゝなつた かくて四月開航以來船歌ものどかに國內河川國境河川の隅々にまで文化の光をふりまき物資集散に當り、交通不便な北滿にあつて文字通り生命の大動脈をなしてゐた哈爾濱航業聯合局所屬船百餘隻も出船入船にぎやかに半年をかせぎあげていよいよ冬眠期に入ることとなつた

日本教育視察を終へて

奉天省公署 坪川與吉

奉天省公署敎育廳學務課長坪川與吉氏は九月十五日から約一ケ月に亘り日本各地の學校を視察して、この程歸任したが同氏は視察感想を次の如く語つた

今度の視察旅行では大都市に永く止まることを避け、なる可く地方を見ることにした

滿洲國農村確立の基礎を農村中堅青年の修鍊にをくことに意見がまとまつた以上、敎育の立場からこれが組織については充分の考慮を拂ふ必要があると思つたものだから主として實業敎育の實況と農民道場の視察に重點を置いた

まづ學校敎育について感じさせられたことは敎育の本質が知育偏重より脫却せんとし、各種敎育を通じ人格の陶治所謂人間敎育に重きを置くことに變りつゝあることが看取された、功利的敎育の反動として興味深く感じた、また學生々徒をして國體觀念の養成ならびに國家意識の明徵に各學校とも努力してをり、施設としては國旗掲揚とか宮城遙拜その他この種の講演會が頻々と行はれてゐることも敎育上目立つて大事なことに思はれた

特に實業學校においては從來の實業的智識偏重に比較し實習を盛んに行はしめ、勤勞を通じて實業的陶治を行はしめんとし、各實習設備が近年何れの學校も整つて來た樣である、これ等は將來滿洲國の學校經營にも土地に適はしい金のかゝらぬ實習設備を整へる必要があると思はれた

例へば顯　の實業學校の如き村營電氣事業及び土木に至るまで學生の一手でやり、學校もまたこの種の工業科を附設せるが如きその一例である、地方の學校は何れも鄕土研究室を設け地理及び理科的にはその地方の天然、自然物の蒐集及び研究を、また歷史的には歷代の地方人物の研究をなすことに努めしめつゝあり、鄕土を基礎とする敎育といふものについて深く考へさせられた

また農民道場については幾多敎へられるところが少くなかつた、農村中堅青年の養成に農民道場を特に設けたことは從來の學校敎育の反逆的施設育とみえるがその敎育內容をみるに人間敎育としては迷ひ易い年齡の時期に適はしい施設のやうに思はれる、道場の特徴は敎へるよりも自ら働く、働いて自己を樂しむ境地迄ブチ込むところに農民道を會得せしむる仕組になつて居る

事業の根本は人にあることは言ふまでもないが農民道場にいたつては特にその主事にその人を得なければこの事業の遂行は至難である、今度見た主事の人達は何れも適任者と思はれて尊敬禁じ得ないものがあつたが、果して今後も斯かる人が容易に得られるや否やを考へさせられた

道場の事業は實習本位にある故何所も多くの土地を所有して居るところに特徴がある、滿洲でも本事業の實現にはこの點の考慮を要する

塾生も五十名前後が頃あひで百名を超へては到底本事業の精神は遂行しがたいやうである農民道の根本は農を尊しとし今日の田地を有難い物として感謝する所に味ひがあるのである、今度の視察で道場へは必ず一泊し塾生と膝の上で共に寢ね起居を體驗させて貰つて來たが實況は何地も一家の如き團欒の生活であり、學校の寄宿舍とは餘程の相違のある事は見逃せぬものがある

其他日本內地を見て特に注意を惹いたのは滿洲國に對する日本內地の認識がその度を增し何地も日滿不可分關係を說いてゐる點はたのもしかつた

滿洲への移民事業長野縣は白熱的努力を拂ひ丁度來春移民の先導隊派遣の式にも列して見たが、其の意氣は縣全體を擧げて壯んなるものがあつた

全國に亘り道路と交通機關の完備には昭和日本の躍進に篤く、鹿兒島縣顯　村と言へば薩摩半島の最南端然かも相當なる山岳地帶であるが汽車とバスの通路が容易で何等の不自由を感じない、他の地方も同樣である

何處へ行つて田舍生活が都會に接近し經濟が持てぬと言ふて愚痴してゐるが交通々信の短縮はそれが當然で寧ろそれに伴ふ農村の振興策の講じ方が不足でないかと思はれた、丁度人數が殖へて米が餘計入るから困るとつぶやいてゐるのと同樣である

要するに今や日本は國民總動員の形で躍進皇國の飛躍に沒頭してゐる氣持が凡ゆる方面に見えてたのもしい、しかもすべてが國體觀念を基礎とし昭和維新の建設に步一步と進みつゝあることは皇道日本の前途を物語るもので何よりも嬉しかつた

婦人

お洒落讀本

殿方はどんなお化粧がお好き?」

▽……そのメイキャップ論紹介

イギリスのおしれやの雑誌に「どんなタイプを男子はお好き?」といふ題で、或る美容師が書いた記事がのつてゐましたが、これは若い御婦人方の參考になることが多いかと思はれますのでその要點を次にお話してみることにしました。「婦人のお化粧やキモノに對する男子の批評を、輕蔑する樣な振を多くの御婦人方はなさいますが若しも私たちが本當に正直に考へますなら、男子の意見を全く無視することは出來ません、そこで私は、私の男友達や女友達の夫君にたづねてみました」「あなたはメーキャップがお好きですか」と出しぬけな問を出してみて、それから贊成不贊成を尋ね結論を得ました。

（一）セダンな若い男性達は、技巧たくみなお化粧を好みます、併し頰紅や口紅のこてぬりやマッ毛にマスカラーをつけすぎたり眉毛を薄く塗つたり、髪の染が悪かつたりするのはどんな男子も腹立たしく思ふ樣です。一體男性はあまり頰紅を好かず、イキくした、澤のある頰を好みます。化粧の濃すぎるのは知的にみえないものですから

（二）男性は、人前で口紅を塗るのを嫌ひます しかしレストランや劇場などで、目立たない程度にパフをつかつたりするのは嫌はない樣です。

（三）マッ毛や眉に粉のついたのはいやなものです。

（四）髪は長いのを好く人や、短いのを好く人いろくですが、皆キレイに髄々したのが好きです、おくれ毛が下つたりしたのには極めてきびしい批評をします。但しカールが亂れて下つたりしてゐるのは却つてロマンチックに考へるのですから、男の心理狀態も複雜なものです。

（五）爪はマニキュアされた方がよいが、赤いのはやめた方がよい 手に煙草のヤニのついたのは誰も嫌ひです。

（六）職業婦人は、出來るだけスマートで事務的なのがよく、晩餐などともにする時、又はダンスに出かける時は、何かフカくと輕い女らしいもの、カールなどしてあるのがよい

（七）事務所では香水は好かないが夜會などでは華しいものだ。最後に男子はすべて「美しい」ものを好みます、ですから美しい皮膚、美しい髪、姿、なんでも自分の美しいところを見出してますくそれを發揮するやうにすることが大切です。

今日の話題

△東京の別格官幣社靖國神社は明日が秋季大祭 岡山縣の國幣小社吉備津彦神社も今日例祭がございます。

△今日は廿四節氣の一つ「霜降」に當ります。

△幕末の志士月形洗藏が同志十一人と共に刑場の露と消えたのが慶應元年の十月二十三日でした。

△今日は西園寺公望公の誕生日です。嘉永二年の十月二十三日（太陽曆では十二月七日）に京都で生れました。

△東京市にはじめて警官（當時は羅卒と稱す）を配備されましたのが明治四年の十月二十三日。

△我國陪審裁判のトップは昭和三年の十月二十三日に大分地方裁判所で開かれてゐます。

御存じですか? 腸の機能

胃腸の長さは身長の四倍!

消化管即ち食道、胃及腸全體を引き延ばして見るとその長さは凡そ人の身長の四倍乃至四倍半位に及んでゐます。例へば五尺の身長を持つ人ならば

消化管 の長さは二丈乃至二丈二三尺の長さに達してゐますかやうに長いものが主として腹腔内にもつれない樣に納められてゐるのです。さうして此等の消化管はいづれも三つの層からなつてゐるのです。その機能はといひますと、胃と腸における粘膜は一方に於てある種の消化液を分泌し他方には滋養分吸收の役目をなし食道に於ける腸層は食物が口より食道の中にはいると直ちに 動運動を起して食物を胃に送るのです胃に於ける筋層は胃の中の食物を腸に向つて送り出すと共に一方には盛んに 動運動を起して胃の中にあるところの食物を粥狀のものに消化せしむるのです。腸における筋層は單に腸内の内容物を下部に送りやり遂には不消化物だけを腔内より排出せしむるものであります。かやうに胃と腸の粘膜及び筋層といふものは大切なものでありますが胃と腸の壁の厚さは比較的にうすいものであつて子供の胃腸の如きにあつては太陽の光線がすき通る位にうすいものである。この比較的うすいところの消化管はいろくの飲食物によつて器械的にあるひは溫熱的にしばしば害をうけるのであります。それは消化器管の粘膜が再生機能が盛んであるからであります。即ち魚の骨などの樣な

不消化 のために粘膜の缺損を起しても直ちにその部分に元通りの粘膜が再びできて、小さい潰瘍が出來ても元通り修覆されるのです。若し再生機能が不充分であつて修覆されない時はいはゆる胃潰瘍といふ病氣になるのです。また一方常に有害な物と思はれるものでも胃の中にはいるとふと案じた程のないものもあります。たとへば骨をのみ込んだ樣な場合にも胃液のために直に軟くなつて、終にはその形をとゞめない樣になるのです、しかし他方にはその有害物が案外激しき變化を粘膜に與へることがあります。たとへば結核菌の如きが腸管に達すると直ちに粘膜にくひ込んではじめは極めて小さな潰瘍をつくるが、この際は再生機能があまり盛に行はれずだんく潰瘍は大きくなるのみであります。即ち腸結核といふものになつて終には生命をとられてしまふ樣なことになります。そこで消化器の粘膜に對する有害物をさけるには不消化物をとらないことが第一であります、また溫熱的有害物をさけるには、餘り熱いものや、餘りに冷たいものをたべないがよい。即ち餘りに熱いものや、刺戟の强すぎるものをやると、胃の粘膜はこれがために充血したり、粘膜組織の剝離を起したり或ひはたゞれを起したりするのはいふまでもないのです。

ラヂオ

けふの番組 （M・T・C・Y）（新京 放送局） 廿三日（金曜日）

朝

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操（東京）
六・四〇 初等滿洲語講座（大連） 講師 秋父固太郎
七・〇〇 初等日本語講座 講師 近藤善助
七・二〇 氣象通報（大連）
引續き 朝の音樂（大連）
八・三〇 經濟市況（東京）
九・〇〇 早晨演奏
九・二〇 料理獻立（哈爾濱）
九・四〇 經濟市況（大連）
一〇・〇〇 家庭講座 火災豫防に就て 新京消防隊長 橋國三一
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況（大連）
一〇・四〇 經濟市況（東京）
一〇・五九 時報（東京）
一一・四〇 ニュース（東京、新京）

晝

〇・〇一 經濟市況（大連、新京）
〇・二〇 晝の演藝（レコード）
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝（哈爾濱） 清唱 販賣計 托光 唱 苗錫子 胡琴 魏師傳
一・二〇 ニュース（滿語）
一・三〇 成人講座 際當防火宣傳 首都警察廳保安科長 胡承□
二・〇〇 經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二・五〇 經濟市況（東京）
三・〇〇 ニュース（東京、新京）
三・三〇 經濟市況（大連、新京）
四・三〇 ニュース、演藝（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間（東京） お話 物の始り（十三） 苦米地貢
五・二〇 ラヂオ コドモの新聞（東京） 村岡花子
五・二五 氣象通報・番組豫告

夜

六・〇〇 ニュース（東京）
六・二〇 今晩の番組・官廳公示
六・二五 政府公報（滿語）
●大連放送局一キロ改裝新局舍落成記念特輯（第三日）●
六・三〇 室內樂（奉天） BY室內管絃樂團 指揮 松野正俊
舞踊劇コッペリア組曲 レオ・デリーブス
一、マヅルカ 二、物語 三、ツアルダス 四、緩徐調圓舞曲 五、機械人形の音樂 六、人形の踊り 七、村祭の踊り
七・〇〇 長唄（大連） 時雨西行 東扇會社中 囃子 田中傳兵衛社中
七・三〇 琵琶（新京） 羅生門 瓜生玳水
八・〇〇 ロシヤ民謠選集（哈爾濱）
ソプラノ チーナ・レビコヴア
バラライカ I・シエプキン
ピアノ E・タラノフスカヤ
◉第一部 ソプラノ獨唱
一、妾を責めないで（ロシヤ民謠）
二、高い山（ウクライナ民謠）
三、わたしは河へ行く（田舍のダンス曲）
◉第二部 獨奏と合奏
一、バラライカとピアノ合奏 夜（ロシヤ民謠）
二、バラライカとピアノ合奏 褐色のパンケーキ（ウクライナ民謠）
三、バラライカ獨奏（ピアノ伴奏） （イ）ナスタシヤ（おどけ歌） （ロ）土曜日（諷刺歌）
八・三〇 時報・ニュース（東京）
引續き ニュース・經濟市況
八・四五 氣象通報・番組豫告（滿語）
九・〇〇 鮮滿交換放送（京城） 朝鮮歌謠曲 唄 崔南同 盧碧花 伴奏 DK管絃樂團
一、港を離れて 二、エヘラ青春 三、丘 四、鼻唄 五、惜春曲
九・二〇 戲院中繼―大連西崗子同樂舞台より中繼― 吳芯蘭一座
一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

六・三〇（奉天） 室內樂 マヅルカ外 六曲

舞踊劇 コッペリア組曲 レオ・デリーブス作曲
一、マヅルカ
二、物語
三、ツアルダス
四、緩徐調圓舞曲
五、機械人形の音樂
六、人形の踊
七、村祭の踊

（コッペリア組曲解說） レオデリーブス、一八三六年フランスに生る。オペラ舞踊音樂の作曲家として最も名あり。舞踊劇コッペリアは彼の名を高からしめたる傑作今尚歐洲に度々上演されつゝあり。物語は人形師コッペリウスは已れの製作せし美しき人形コッペリアに戀を感じどうかして人間に甦らせてやらうとする、その熱情から生ずる矛盾のために此の世を去ると言ふその悲劇の筋を運ぶ郷土色濃厚な舞踊音樂と深夜に於ける人形製作所内の怪奇等から成る組曲

大連放送局新裝記念（第三日）

チーナ・レビコヴアさんの「ロシヤ民謠獨唱」

後八・〇〇 哈爾濱
バラライカ シエプキン
ピアノ タラノフスカヤ

今夜の放送は大連放送局新局舍落成記念の第三日特輯ブロ編成で左の如くリレー式に各地放送局自慢の贈物であらう

第一部 ソプラノ獨唱
一、妾を責めないで（ロシヤ民謠）
二、高い山（ウクライナ民謠）
三、わたしは河へ行く（田舍のダンス曲）
第二部 獨奏と合奏
一、バラライカとピアノ合奏 夜（ロシヤ民謠）
二、バラライカとピアノ合奏 褐色のドンケーキ（ウクライナ民謠）
三、バラライカ獨奏（ピアノ伴奏） ナスタシヤ（おどけ歌）
四、バラライカ獨奏（ピアノ伴奏） 土曜日（諷刺歌）

【歌詞解說】

妾を責めないで

眞實こめてあの人を想ふとて妾を責めないで下さいお母さん。ほんとにどうしたことかあの人を想へば、心悲しく胸は高鳴り あの人なしでは、妾は生きてゐられない あゝ夜も晝もむせび泣いてゐる妾 あの人のゐる所へ飛んで行きたいのよ。妾は美しい着物も寶石もそんなものは欲しくないけれど 唯あの人が欲しいのよ。ねえ、お母さん 妾を可愛さうだとおもつて二人を許して下さい。

高い山

高い山そびえ立ちふもとには樂園の如く美しき綠の森繁りたり。森に近く一條の川流れ、輝きて鏡の如し。川は深き谷間に流れ入り、その谷間より何處に流れ行くか 唯神のみぞ知り給ふ。流れの岸に近く小舟浮かび岸には二本の柳あり柳は風に撓みつゝ 夏去りて秋來り樹の葉黃ばみて 流れに落ち水に運び去らるゝ日の近きをなげくなり。われは川岸に腰をおろして再び春はめぐり來るとも若き日は再びめぐり來らざるを想ふ。

妾は何へ行く

此れは田舍の村落の若い男女の間で日曜の夕方など行はれるダンス曲で大勢で手をつないで輪を作り踊りながら歌ふのである 先づ輪の中央にゐる少女が「妾の可愛いゝ人が、流れの早い河で泳いでゐはしないかどれ見て來やう」と歌ふ。皆はそれを眞似る。そして再び少女が「おゝ妾の可愛いゝ人はボートに乘つてゐる、ほら、ボートがゆれてゐる……」と歌ふと、今度は少年が一人彼女の傍に出て來て一緒に踊らうとする。少女は少年がやつて來るのがおそかつたと言ふので、故意に怒つた樣子おして、一緒に踊るのを避ける……」以上の樣なをくりかへし最期に皆一緒に歌ひ踊つて、休みの日を樂しく過すのである。ロシヤの古老の話によると、この踊りは、帝政時代の最も樂しい農村風景の一つであつたといふ。

瓜生玳水さんの 琵琶 羅生門

後七・三〇（新京より）

大連放送局の新築を祝して新京より瓜生玳水さんの二回目の放送である（寫眞は瓜生玳水さん）

羅生門

葛生桂雨・作詞 永田錦心・作曲

花見車の出衣、霞も匂ふ紫や薄紅の花曇り、やがて催す春雨の、都大路をしめやかに、降しづめたる夕哉さて源賴光は、あつぱれ家の守護として世に聞えつる良將の立てし勳も大江山千丈ケ嶽の賊共を、討滅ぼししこのかたは、國安らかに劍太刀、用もなき身の春央、定光季武綱金時、何れも劣らぬ郞黨を、近へ侍ちせ庭の面の、今を盛の櫻花、打眺めつゝ酒酌むも、いと樂しげに見けり、さしもに永き春の日も、いつしか西に入相の鐘の響きに大空の、霞の袖は綻びて、數よむ程の雨の絲、み池の面に綾を織り、汀の櫻ほろほろと、散かゝる、賴光聲も朗かに浮寢催す鴛鴦の夢の中にぞ長樂鐘聲花外盡龍池柳色雨中深といと面白く吟ずれば保昌直ちに笛を取り調べも妙に吹き鳴らす、此時保昌申す樣、如何に我君又方々も聽き給へ、近頃不思議なる事こそ候へ、九條の羅生門に鬼棲みて、暮るれば人の通らぬ由、世に專らの取沙汰と語り出づれば一同は片唾を呑んで詰め寄せたり綱は聞くより進み出で、無き事な宣ひそ、四海波風靜かにて、御稜威輝く君が代の、しかも都の南門に、鬼神のすむとは心得ず、粗忽なる宣ひそど、言へば保昌聞き咎め、こは心得ぬ仰せ哉偖は某僞りを、申すとおぼし候よな、さまで不審と思しなば、行きて御覽じ候へと、言はれて綱は逸り雄の、心の駒の絆をば、引返す可き氣色無く、某臆して參らぬとおぼしなされん事こそは、返す返すも心外なれ是より直に馳せ向ひ眞僞を見屆けて、標の札建て來んと、其座をつつと立ち上る、滿座の輩一同に是は無益の爭と衣の袖をぞ控へける、綱は客を改めて御心遣ひはさる事なれど忌まはしき、化生の棲むとにもせよ九重の、宮居くにこそは奇怪なり、某必ず見屆けん一つは君の御爲なり、又一つには武士の、弓矢の意地にて候と勇みをなして申しけり賴光之を聽給ひ實にく綱の言ふ如く、君の御爲め武門の爲、確かに見屆け候へ、と標の札と御佩刀御感の餘り賜ひければ、時の面目畏つて、綱は館を出でゝ往く既に其夜も初夜過ぎて、檐端をめてる玉水の音すごすごと更け渡り、池の蛙の鳴くもに、降りまさり行く雨の脚、夏戶にあたる風の音も、幽鬼の泣くが如くなり、綱は暫時も猶豫せず褐の直垂結び揚げ、家重代の鎧をばざつくと肩に投懸けて、嚴物作の太刀に、賜ひける劍佩き添へて、八寸にも餘る黑駒に下鞍置かせ取乘つて、如法闇夜を物とせず九條面に打つて出で、小手打ちかざし雲透に、羅生門を見渡せば風なまぐさく吹落ちて、篠突く雨は面をば、いたくも打つや丑三の、鐘も亂れて響き來るさてはと鞍より飛んでおり羅生門の石壇に標の札を立て置きて歸らんとする鎧より、むんづと兜の錣をばつかんではなたぬ金剛力すは鬼神やと太刀拔きて切らんとすれば忍の緒ぶつつと切れて思はずも、綱は壇より飛びおりたり、あたりは黑雲卷起り、ひらめきわたる稻妻に、鬼神の姿は現れたり、綱は少しも臆かずして、太刀眞甲に振かざし、土も木も、皆大君の國なるに、王地を汚す化生のもの、そこ動くなと呼ばはりて微塵になれぞ切りかゝる

學藝

新疆横斷記（九）

P・フレーミング

纏頭回

其後二日の行軍の後五月二十六日イシク・パケトと云ふ所へ辿りついたが、此處は土耳古人が四五家族湖畔に天幕生活をして狩獵や牧畜を營んでゐた。この地は蒙古藩に屬すると云はれてゐるが、地圖の上では新疆省内に入つて居るツラン種族の一支派をなす土耳古族は回教を信じ色々の人種の混住する新疆人口の大部分を占めて居るが、大部分はオアシス地方に住んで生活が安易なため全く去勢されて無氣力となり、露領中央亞細亞方面のウズベク人やトルコマン等と異り、民族的自覺は全く缺如し支那人からは纏頭回と蔑稱されてゐる。只彼等は回教徒たるを以て自ら高く任じてゐる。

こゝに住んでゐる土耳古人も同様に背高く鬚多く鷲鼻で陽やけはしてゐたが、羊皮の服を着、毛皮で縁どつた帽子を被り、或者は頭髪赤く、灰色の目をしてゐた。假に彼等をコーカサスの奥地へ伴れて行つても不似合でない程歐洲人に似通つてゐたので、我々も此處に來て恰も歐洲へ歸つた思ひがした程であつた。

彼等も外界とは全然遮斷されて居て新疆南部の情報は依然として何等得られなかつた事實彼等は新疆に内亂が勃發してより九二年間外部からの情報は勿論何等物資の供給もなく、麥粉や茶にも事缺いて鹽やレイ羊を煮て胡椒を振りかけた肉ばかりを常食としてゐた只彼等は最近車爾成とシアークリックとの間に戰があつたと風の便りに聞いたとの話であつたが、是から車爾成に向ふとする我々は不吉の豫感に襲はれざるを得なかつた併し兎に角前進を續けることに決め、ボロヂシンが漸くこの土耳古人を説き伏せて二人の案内人は山脈を越へて十二日の里程にあるパシュ・マルグンに迄行つて呉れ、そこで麥粉を買つて歸ることになつた、それから先車爾成迄はなほ六七日の旅程があるが併し愈よ車爾成に行けばどんな目に遭ふのか全く見當もつかなかた、イシク・パケトでは二日天幕生活をしたが、この間に二頭のレイ羊を射止めたので漸く缺乏せんとした肉の補充をした。私の馬はこの土耳其人が沼地に放牧してあつた小さい馬と交換することになつた。この馬が又大した代物で見た所馬と云はんよりも水陸兩棲の怪獸と云つた程のものだつた。五月二十九日早暁ボロヂシンは例の如くパイプを啣へて駱駝に跨り元來た東の方を指して歸つて行つたその後姿は勇壯ではあつたが故國の露西亞に殘した妻子からは九年間も何の便りも得られず。中央亞細亞の高原に味氣ない生活を送る彼の身の上を思ふ時、心なしか一抹の哀愁を漂はせてゐる様に見えた

歡刻の後我々も亦西に向つて進發した。次の日はアヤク・クム・クルの鹽で固まつた湖畔に露營し更に北岸に沿つて進んだが、その不自然に青い湖の水を馬や駱駝は盛に飲みた相な恰好だつたが、飲料になるのは湖畔の砂礫を掻きわけて掬ひ上げる黒ずんだ泥水ばかりであつた。しかもこの水も結局よくなかつたと見えて、六月一日湖邊を去つて山道にさし掛つた頃には、一隊は次第に元氣を喪つて來た即ち二匹の駱駝が唸り聲を擧げて時々立停り、幾くら曳いても動かず、遂に手綱まで切れて了つた、そして進度は愈よのろくなり、不安は募つて來た。一頭の駱駝は遂に蹲つて了ひ、どうしても立たなかつたそして急に襲つて來た霰の中で、荷物を他の駱駝に積み分け、駱駝は止むなく遺棄してしまつた。

眞白きコスモス（4）

金子稔

そこまで云はれると奈津子もはつと胸を衝かれた。然し今それは貴方の誤解ですと云つた所で到底聞き入れる程の撤也でもないと思つた彼女はたゞなすがまゝにと觀念の眼を閉ぢた、默して何も語らない彼女に憤怒を增した撤也の罵聲は雷の如く彼女の頭上に散つた。

「賣女!! 貴様は何時誰の許を得て賣女になつたのだ僕の奈津子はこんな賣女と違ふんだ。」

彼女が昨夜心の中であれ程心配してゐた事はやはり現實となつて今眼の前に表はれた。撤也の氣持も分るけど妾の本當の氣持を何うして分つて呉れないんだらうと奈津子はたゞそれが殘念でたまらなかつた。

ダンサーなるが故に……生活の爲には……

自分を誰よりも理解してくれるたつた一人の撤也までが……奈津子は何うしたらこの混亂した頭の中が整理されるか手のつけ様もなく

「何もかも妾の罪ですわ、ネ許して下さい」とうつ伏して崩れる様に慟泣くのみだつた、中天に昇つた夏の太陽はブリューのカーテンを通して死んだ様に物音一つしない此の部屋に薄靑い光線を送つてゐた。すぐ傍の棕梠の紫が時々忍び込んでくる有るか無しかの風に誘はれてカサ〳〵と微かな音を立てゝゐる。此の家の二階あたりからららしい静かな唆ぶ様なギターのメロデイがふんわりと漂つて來る。啜り上げる度に輕く搖れる彼女の頭から肩へかけての初々しい線、少し圓味を持つたカールした頭髪を眺めてゐた撤也は、熱し切つて何物も入れる餘地さへ持たなかつた自分の頭が少しづゝ冷めて來るのを感じた（そんな事で怒るなんて男らしくもない）（たゞ相手をしたゞけではないか）と耳許で囁く様な聲が段々と近づいて來る様だつた。そして持ち前の日頃の許容心が段々ととり戻されてくると妙に彼女が可哀想になつてきた、が荒々しい動悸がまた時々胸に生々と感じられ、心の中では前の撤也と今の彼とがひそ〳〵と問答してゐた。

（若さの爲だよ。）

（いや愛するもののみの持つ獨占感はあの場合やはり俺の心をかき亂してしまつたんだ）

（男らしくやれよ）

（…………）

ぢつと空間を見つめてゐた彼の眼から大粒の涙が二三滴落ちたのを慌てゝ彼はふいて靜かに眼を閉ぢた。

奈津子は未だうつ伏して時々しやくり上げてゐる。そのいぢらしい姿を見た時、彼は急に跳びついて抱き占めたい衝動に驅られるのを、やつと押へてそつと彼女の肩を押へた

「奈津子さん、僕惡かつた許して呉れる?、貴女の心は分り過ぎてゐる癖に變な事を云つてつい泣かせちまつた、もうやめてにつこり笑つて頂戴っ」

さう云はれた奈津子は猶更しやくり上げながら、

「良いんですの、妾泣いてゐて馬鹿だつたわね。妾、やはりダンサーなんかしてゐては駄目ね、よく考へて見たんだけど、妾やつぱり此處を止した方が良いわ」

「…………」

「ね、撤也さん、止しても良いでせう。そしてお母さんの所へ行つてみるわ」

「すみません!!」

彼は堅く奈津子の兩手を握りしめた。

二三日色々と準備してゐた彼女は哈爾濱にゐる母に相談すべく旅立つて行つた

官場現形記（185）

李寶嘉作　大内隆雄譯

―第十五回の十三―

捕吏はそれを聞いて心中悟る所があつた、そこで王長貴は別の者に番をさせて置き、自分は役所に行つて上役に向ひ先づ王の話をすつかり話しそれから言つたのだつた。

「私の見ます所では、この前文の旦那の所で紛失したあの金は死んだ女郎が盗んだことにしてそれ以上追究しなかつたのですが、あの死んだ女は男から買物を頼まれたのだと言つてゐて、その床からは五十元出て來ただけでした。私には信ぜられなかつたのですか、もう女は死んでしまつたし調べやうがありません。しかし文旦那は百五十元、その外に品物も失はれ五十元は出て來たにしても、あと百元と品物はどうなつたか判らなくなつてゐます。もう事件は打ち切りにするといふお話はあつたにしても、私としては職掌柄放つては置けなかつたのです。今度總爺の所から送つて寄越した奴は私詳しく訊問しましたが、本人の言ふのでは奴の主人の金つてのが入つて來た所がどうも怪しいといふのです、それから奴はなほ二元二角身體につけて持つてゐましたが、それに印がはつきりせず、見分けはつきません。ひとつ總爺がその男から搜し出して取りかへしたといふ十五元を持つて來て照し合せてみたいと思ひます、それから奴は外に二元二角を船の水夫に賭博に負けた分として拂つてゐるのです、そつちの方も調べたいと思ひます判が符合するかどうかを見るのです、いかがでせう?」

莊はそれに對して言つた。

「もう前の事はあれでいいぢやないか、今度のは膂總爺がその伴當を泥棒だとして送り屆けて寄越したんだ、それだけの始末をつければいい。輕ければ笞罪にして釋放、重くても數ヶ月拘留して原籍地に送りかへせばいい。以前の事をまだひつくりかへして何にするのだ?」

捕吏は

「しかし役目として調べるだけは調べませう。わかつた所で總爺の面子といふ事もありますから、表立てねばいいでせうから」

と言ふ。で莊もそれを承知して水夫の徐得勝を呼び出す事になつた。徐がやつて來ると捕吏は

「王某がお前に渡した金は持つてゐるか?」

と尋ねた。

ところが徐は、賭博をしたことを叱られてはならぬと思つて、本當の事を言はうとしないのである。そこで捕吏はおどしつけて口を開かせ、やつと

「もう半分はつかつてしまひまして、一元だけ殘つたのを持つて居ります」

と答へた。

捕吏は例の金には「鼎記」といふ判が捺してあつた筈だといふことを覺えてゐる。で早速それを出させて調べた。果してその判が捺してある。そこで非常に喜んで、早速莊に報告したのであつた。ところが莊は

「あの事件はもうとつくに片が付いてゐる、それに死んだ女と親戚だといふわけではなし、そんな事をほじくり出して何にするんだ」

と言ふのであつた。（つゞく）

新刊

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△理財週報（十月十四日號）内外重要週錄、滿洲經濟の動きを示す諸統計を收錄す（滿洲國財政部理財司）

△小賣物價（第三十五次調査）本年八月二十日調、新京外主要十九都市に於ける小賣物價を集計（國務院總務廳統計處）

△斯民（十月十五日號）第五回全國體育大會、グライダー飛翔、養老院情景、國都の大建築物等のグラフを特輯し、滿文による時事解説類を集錄（新京北安路滿洲國斯民社、半年九角）

△報國評論（十月號）高田豐樹「オリムピックを迎へるに就き國民に告ぐ」山本武弘「皇軍慰問隊報告書」西川展次郎「吉岡中佐」等掲載（東京市芝區新橋一丁目二、大日本報國會本部三十錢）

△新京（十月號）井岡大輔氏「輸出品としての邦品」内海重美氏「保稅倉庫の機能に就て」「日滿實業協會第四回定期總會懇談會速記」等經濟方面に精力的なのは要を得た編輯であらう、「新京署刑事座談會」は漫畫入りで凝つたもの、藤川研一氏の「築地派の人々」は變つた氣分をこの雜誌に注入してゐる、和田郁夫氏のコストー山野氏の禿」好ましい作である、天野光太郎氏「映畫料金の問題検討」で親切な小父さん振りを示してゐる、ほか趣味運動、ネオンの卷の事などいよいよ新京の代表する月刊としての貫錄を見せて來たと言へやう（新京祝町二ノ四、新京社、三十錢）

△正金週報（十月九日號）十月第一週の諸記錄、墺太利の國際收支、巨額の受取勘定を有する米國の投資に就て、八月本邦貿易の數量並に單價統計等收錄（東京市日本橋區本石町一ノ六、横濱正金銀行調査課）

明治の佳節を壽ぐ 奉祝諸行事決定
教化聯盟主宰で盛大に擧行
きのふ打合せ會終る

我大日本帝國四大節の一として國民擧つて衷心より奉祝すべき十一月三日明治節の新京に於ける奉祝行事は新京教化聯盟が主體となり最も盛大に擧行することゝなりこれが具體的打ち合せ會議は二十二日午後一時から滿鐵新京事務局三階大會議室に於て開催された、出席者

關東軍稻村新聞班長、駐滿海軍部代表、總領事館代表、五十嵐鄕軍聯合分會長、平島協和會代表、黑田特別市公署代表、田中居留民會長、松田特別市聯合町內會長、小松聯合町內會長　江部高女長、赤塚商業各校長、瀨川西廣場小學校長、外各小學校長、竹下少年團主事、放送局、明治會代表、宗教團體代表、吉岡所辦氏、滿鐵鯉沼參事、高山社會主事、小野寺庶務係、加藤社會係其他各團體代表

等五十餘名にて原案につき加藤係員逐條說明をなし左の如く決定、國旗展覽會、青年學校、少年團の閱兵分列式、奉祝講演は當該關係者間に於て更に協議の上決定することとし午後三時頃閉會した決定行事は左の如くである

市民奉祝事

(所要時間三十分間)全市民參加日時十一月三日午前八時三十分▲場所新京神社境內▲司會高山社會主事▲式次第一同着席、修祓、國旗掲揚、と同時に國歌奉唱(滿鐵ブラスバンド指導)明治神宮並に皇居遙拜、教育勅語奉讀(委員長)式辭(委員長)明治天皇を偲び奉る謹話

奉祝刀劍展覽會

▲場所祝町太子堂樓上▲時間十一月三日午前十時より午後四時まで(入場無料)▲委員小澤、濱田

奉祝菊花展覽會

▲場所祝町太子堂▲時間三日午前九時より午後九時▲委員長崎、吉田

官民祝賀宴

▲場所記念公會堂▲時間三日正午▲會費一圓▲主催總領事代理、特別市長、滿鐵地方課長、▲擔任滿鐵事務局地方課庶務係(寫眞は打合せ會議)

日滿伎藝家總動員の實演會種目決定
綜合放送實施記念日近づく

新京放送局開設以來の劃期的事業として待望される日滿兩語による綜合放送はいよいよ來る十一月一日より正式實施となるが、同局ではこの滿洲放送史上特筆さるべき綜合放送實施の日を記念のため同夜七時から關東軍始め官民約五百名を招待、實演室で新京日滿伎藝家を總動員する盛大な實演會を催し、滿洲戲劇と喜劇を除く他は直ちに全滿に中繼されることになつてゐるが同夜の演藝種目は次の通りである

午後七時長唄(三番叟)三曲(末の契)箏曲(朧夜)歌謠曲、同八時二十九分琵琶合奏(安宅の關)同九時朝鮮より慶祝放送、同九時三十分管絃樂(新京市民管絃樂團)

白菊校の御眞影奉戴 奉祝唱歌會

白菊小學校では二十三日午前十時半より同校講堂において左記プログラムにより御眞影奉戴奉祝唱歌會を催す

一、廣瀨中佐(四男)二、秋、トマト(一女)三、土にぬかづけ、軍旗(五男)四、女馬子唄、秋の田面、(高一女)五、おとぎの小栗鼠、夕日(二女)六、鳥とうば、おみやげ(一男)七、動物園、つばめ(四女)八、船(六男)九、富士山紅葉(二女)一〇、朝鮮鳥水兵さん(三男)一一、曉星、花吹雪(六女)一二、てるてる坊主(一男女)、一三、矛と盾(三女)一四みがかずば、秋の湖上(五女)一五、木枯(高二女)

閑院宮殿下 齊市へ御安着

【齊々哈爾國通】陸大研究部員の御資格で滿洲御巡視の途にあらせられる閑院宮春仁王殿下には秋山御附武官を御帶同　航空會社旅客機に召され二十二日午後四時十五分飛行場御着、御機嫌麗はしく御來齊遊ばされた、殿下には場內に御出迎への大串部隊長、寶藏寺〇〇隊長代理、田中領事ほか日滿名士に擧手の禮を賜ひ航空會社貴賓室に入らせられ御少憩後有資格者に拜謁を賜はり同卅五分飛行場御發、沿道に堵列する市民の奉迎をうけさせられて嫩江河畔の忠靈塔に御參拜、しばし御默禱を捧げられ同五十五分忠靈塔御出發、五時五分宿舍齊々哈爾ホテルに入らせられた

愛機を守つて漂流 波浪を乘切る
果敢な館山機遭難詳報

【館山國通】廿二日正午館山航空隊發表=十八日午後三時風速廿米折柄の豪雨の爲八丈島の東方約十五キロ附近の海上に不時着せる三浦機は終夜南西に漂流、乘員は波浪による浸水の排水作業に不眠不休の一夜を明し、十九日午前十一時青ケ島北西岸に漂着、この間乘員は食なく水なく終夜に亙る排水作業のため疲勞困憊の極に達す

その間島民は獻身的に援助を與へ疲勞して作業出來ない兵に代りて任に當り吳れたり、當夜は機體を警戒しつゝ民家に宿泊、廿日未明より再度前日の作業を繼續せるところ午前八時頃より風速五十米に及ぶ猛烈な颱風襲來、斷崖の下は怒濤彷徨して寄りつく術なく應援の島民および搭乘者の決死的作業も無爲に效を奏せず、機體は大破せり

二十一日午前七時十分館山航空隊搜索機に發見され空、地の連絡がとれて引續き僚機によつて煙草、罐詰等が投下された、午前九時半より第一掃海艇、第六掃海艇が救助に向ひたるも風波のためボートは陸岸に着けず、漸く午後三時に至りロープにより陸岸と掃海艇の連絡がつき搭乘員を收容廿二日午前五時半館山に上陸せり、搭乘員一同も指揮官の命により暗黑の荒天と鬪ひ死力を盡して愛機を守り漂流二十餘時間遂に荒天の海上を乘切り青ケ島に漂着、不幸にして機體は颱風の不可抗力により大破せるもその勇敢な行爲は軍人精神を發揮せるもので眞に非常時空軍の華である

教化聯盟 きのふ委員會開催

在京各教化團體の統制融和連絡を圖り御詔勅の趣旨を奉戴し團體觀念を明徵にし國民精神を作興することを目的とする新京教化聯盟委員會は二十二日午後一時から滿鐵事務局三階大會議室に於て開催關東軍新聞班長稻村中佐、五十嵐鄕軍聯合分會長を始め在京各團體代表者五十餘名出席滿鐵鯉沼參事より一場の挨拶ありて直ちに議事に移り欠員の委員長には滿鐵事務局田中地方課長を推すことに滿場一致可決ついで常任委員に日本居留民會長特別市聯合町內會長を加へることに決定ついで加藤幹事より收入並に支出金高現在殘高三百二十二圓の報告をなし基金募集については種々議論出で結局加盟各團體より十圓づつの寄附を仰ぐことに決定、敬老會開催の件は婦人團體聯盟と一應相談の上にて決定することとし散會した

中銀弓道部主催 第二回競射大會
二十五日中銀道場で開催

滿洲中央銀行弓道部主催の第二回全新京各部團體競射會は二十五日午前十時から城後路中銀弓道場で擧行されることゝなつた、一團體五人一組とし、一個所から何團體出場するも差支へないが、五人に滿たざる團體にては便宜上他團體と合同して出場出來る、參加費は金五圓、二十三日までに申込のこと、なほ優勝團體には井上弓具店寄贈の優勝旗が授與され、入選者には賞品あり、晝食の用意もされることになつてゐる、問合は中銀文書課前野氏(電話二一三九一一一五八)へ

麻藥密賣の容疑者 邦人六名檢擧
領警更に奸商追及

最近城內一帶の滿人街でモルヒネ、ヘロイン阿片の密賣を生業としてゐる邦人が跋扈し新京總領事館警察署ではこれら不良邦人に再三警告を發せるにも拘らず麻藥劑を密賣しており、特に高粱刈取りも濟んで郊外の匪賊は新京に潛入してこれ等密賣所を唯一の休憩出入り場所とする恐れがあるので同署司法係では邦人麻藥劑密賣容疑者の一齊檢擧を計劃中であつたが二十二日午後五時黃昏時を期し司法主任の總指揮のもとに刑事連が三班に分れ一網打盡に左記男女六名を檢擧し同六時二十分本署へ引揚げた即ち

▲原籍福岡縣田川郡添田町字庄、城內西五馬路、田中治男(二八)▲原籍大分縣北海部郡大在村字横田、城內新立街姬野豐記(三二)▲原籍福岡縣田川郡後藤寺町字春日町、西四馬路渡邊カツノ(五四)▲原籍廣島縣賀茂郡鄕田村字總田口、城內西四馬路坂本圓平(六二)▲原籍宮崎縣宮崎郡花村、惠康街河野通信(五一)その他一名

なほ領警署では連日他の密賣日鮮容疑者を續々檢擧してこれ等の撲滅を期してゐる

中味は拔きとられ 財布だけ返る
總局バス內で三百餘圓紛失

新京特別市慈光路五百十四號高橋初男(四二)さんは二十二日午後二時新京着總局バスで吉林から歸京したが途中拉々屯、新京朝日通り間でジャケツ外ポケットに入れてゐた現金三百五十圓入り黑財布をバス內で紛失してゐるのを朝日通りで下車して間もなく氣づき新京署に紛失屆けを出すと同時に總局バス事務所へ行つて尋ねると車掌が〝この財布ではありませんか〟と出した財布がまがひもなく自分の財布であるのでほつと安堵の息をついて自宅にかへつて中味を調べてみるとこれは如何に這入つてゐるはずの虎の子三百五十圓はすつかり拔き取られてゐるので新京署へ再び屆け出でた

故石川少將の慰靈祭式次

敦化縣の討匪戰に名譽の戰死を遂げた故石川少將の慰靈祭は二十三日午後二時から市內祝町太子堂に於て執行されるが慰靈祭の式次第は左の如くである

▲遺骨自宅出棺(午後零時三十分)▲齋場到着(午後一時)▲着席(二時)▲路念佛▲導師燒香▲弔辭▲弔電▲委員長挨拶▲正信偈▲燒香▲軍隊參拜▲一般燒香回香

靖國神社秋季例祭
嚴に執行さる

【東京國通】護國の英靈十萬九千八百十九柱を慰める靖國神社秋季例祭は廿二日早朝から九段の神域を清掃、午後二時加茂宮司、陸海兩省關係々官の嚴かなる齋祓式によつて開始された、今回は臨時祭の合祀の儀は行はれないが廿三日午前九時には畏くも勅使八束掌典の參行あり、つゞいて在京各皇族殿下、陸海軍大臣以下在京各部隊の參拜あり廿四日午前十時からは會式などいつも通り盛大嚴肅に執り行はせられるはずである

靖國神社例祭に 張總理等御供物奉納

靖國神社秋季例祭にあたり張國務總理、張外交部、齊蒙政部各大臣並に大達總務廳長よりそれぞれ御供物を奉納した

山岡部隊討匪行 凱歌しきりに揚る

【哈爾濱國通】廿二日山岡部隊本部入電によれば、梅村部隊の賓田部隊は十日五常縣馬鞍山北方山中に散在する山寨を探知し多數の匪團と約四十分にわたつて交戰、つひに敵匪多數を斃して東方にこれを潰走せしめたがわが軍越岡步兵軍曹は右鎖骨下部に盲貫銃創をうけた、また梅村部隊の尾崎部隊は十七日楡樹縣長壽山南方で保國の合流匪十の山寨を急襲し敵多數を斃し多數の鹵獲品を擧げてこれを潰走せしめたが、この戰鬪で明庭上等兵、松木一等兵は負傷した、下枝部隊の黑石部隊は十五日午後三時賓縣腰呼蘭子附近で占海、占山合流匪約二百を急襲二時間にわたつて激戰の後敵十餘を斃して潰走せしめた、この戰鬪に日比上等兵は右臂部貫通銃創をうけた

堂々、新偉容を誇る 西廣場倶樂部
發聲裝置はR・C・A・シムプレックス

現代建築の粹を採り最新設備を有する滿鐵新京西廣場倶樂部は工費二十萬圓をもつて西廣場の一角に堂々竣功した一千二百人を容れる大ホールは全部固定椅子の設備がありシンプレックス映寫器、R・C・A・發聲器も近く設置されることに決定したがなほグランドピアノも本年中には購入決定を見る筈である

ボーイ盜む

市內吉野町一丁目三番地ノ三田中吉松方でさる十九日午前七時ごろ簞笥內の十二圓入り財布及びジャケツ一枚が何者にか盜まれてゐるを發見、屆け出でたが新京署では田中方のボーイ孫元山(一七)が怪しいので追及せるに廿二日午後になつて漸く犯行を自白した

連京線旅行者に福音
二〇米レール敷設

【奉天國通】總局では連京線大連—蘇家屯間に二〇米レールを敷設する計畫で既に一部區間にこのレールを試用してゐるが成績良好なので、明年度から五ヶ年計畫で大連—蘇家屯間三〇〇キロに一二〇ポンドレールを敷設することゝなり計畫を進めてゐる、新レールは全部昭和製鋼所で製作させる豫定で、建設費總額は約六百萬圓に達する見込みであるが、二〇米レール敷設の結果連京線列車は一段と高速度化され騷音は減少し旅行の快適を増すことゝなろう

神棚到着 希望者には無料配布

在滿日本人の敬神思想を高潮するため滿洲神職會が神棚一千體を購入一般希望者に無料で頒布することゝなり此の程新京神社に九十體到着した、希望者は神社社務所に出願すれば先着順に無料で頒布する

州內中學校長會議

州內中學校校長會議は二十六日午前九時より新京商業學校講堂に於て開催されるが主として教育制度の方針改革を研究討議、午後ば軍、關東局の教育關係者を多數招致して種々意見の交換を行ふ

國務院新廳舍 使用人募集

國務院新廳舍も愈よ竣工し現在の國務院は十二月移轉するが總務廳では目下新廳舍に於て使用すべき電氣工、火夫、雜役夫、煖房水道工、エレベーターボーイ、電話交換手、大工、守衛長、守衛、掃除夫湯沸婦等五十名を募集してゐる以上のうち電氣工、煖房水道工、大工、守衛長、守衛、掃除夫は日本人湯沸婦は日本人女子である、應募者は本月二十九日までに總務廳秘書處總務科宛履歷書を提出するを要し追つて種目別に試驗或ひは口頭試問を行ふ由

市政公署新廳舍 明春着手

長らく問題となつてゐた市政公署廳舍新築はこの程認可あり、いよいよこれが新築につき準備されることゝなつたが一切の準備が完了され入札されるのは明春解氷期後といはれてゐる

吉川商會主の美擧

新京老松町株式會社吉川商會主吉川時松氏は今回前線將士慰安のためにとスピンピンテーブルゲーム・セット百廿臺七百圓の寄贈を關東軍司令部に申出受理されたが、同氏の奇篤な行爲は賞讚されてゐる

滿洲生保創立總會終了 開業は明春

滿洲生命保險株式會社創立總會は廿二日午後一時から日滿軍人會館において開催され、既報通り定款、人事を決定した、同社は資本金三百萬圓の滿洲國特殊會社で、今後滿洲國內における生命保險中契約高四百五十萬圓から二千圓程度までのものは同社の獨占となる、新京中央通りの帝國生命支部內に假事務所を置き年內に諸般の設備を整へて業務開始は明春となるが、本社を新京康德會館に置き全滿各地に支店或は代理店を置くことゝなる筈である

臺灣秘密結社 衆友會事件判決言渡さる

【臺南國通】臺灣における秘密結社衆友會事件のうち臺南地方法院に回附されてゐた被告黃潟等十名に對し同法院は二十一日波多野裁判長より懲役四年乃至二年の判決を言渡した

千歲丸卅日缺航

日本郵船株式會社の大連、長崎、鹿兒島航路の千歲丸は今回長崎に於て入渠するため來る三十日の出帆は一回だけ缺航することゝなつた、尙ほ十一月十日出帆より毎月十日、二十日及三十日大連發又淡各丸は五日、十五日及二十五日發には何等變更はない

間山畫伯來社

明治時代名聲を馳せた日本畫寫生派の大家橋本雅邦氏門下の間山龍明氏は去る十七日來京大和新館に滯在中であるが二十二日午後來京挨拶に本社を來訪した、氏は今後三ヶ年新京に滯在し全滿各地に亘つて滿洲の風影、風俗を探究、來る昭和十五年東京で開催される萬國博覽會に滿洲に取材した作品を出品する由、尙日本畫愛好者の希望あれば隨時出張教授をもなすと

明大勝つ 對立教二回戰

【東京國通】明立二回戰は廿二日午後二時から明大先攻で開始、三對一で明治勝つ、閉戰四時五分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明大	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
立教	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

つい先だつて國から花嫁御寮を伴ひ新婚早々の驛川崎助役さん▼何處かにまだ學生氣分のうれしかつた當時のおどけた風格はこれを機緣に見事な落着きぶり、▲寒むくくと若い日の名殘りをとゞめた丸坊子の氏に感想を叩けば「いゝもんですなあ…これだけですよ、眞理は常に短い言葉にありだ、君早く落ち着き給へ」

妖魔往來

(上映中)　桃川燕二演　内山鉦太郎畫

八〇

どこまでも佐平は鐵馬の云ふことをしんぜぬ様子。

『イヤお前がさう思ふのはむりはない。拙者が居ると云ふのも實は變な話だと思ふ、お志津にあつた者の言葉に其の者も居ることはしらない、知つてゐれば身に過ちが出來る、しられぬ様に居るのだから必ず人に話してくれるなと云つたさうだ、其人は決してうそを吐く人でない、而もお志津の仲よしの友達だと云ふ、シテ見れば不義は不義だがそれを確めねばならぬ事となる、就ては佐平お前は今晩泊りがけに行つて五左衛門殿の枕下に一夜看病して居たら、私かにお志津が來ぬとも限らぬ。御苦勞ながらさうしてはくれまいか』

『旦那様からお頼まれ申す迄もありません、居るならそれと確め

たいのは手前も同じ事それさへは』

鐵馬佐平さてもお志津がゐる譯はないとは思つたが、鐵馬からかう云はれると其氣にもなる、其處で其日の夕刻田原屋へ出て來ました。是が丁度お銀が入暇を[illegible]還に通ひかけた其日の事でございます。

『久しく不沙汰をしたが五左衛門殿の病氣はどうだな』

『是は鐵馬町様で、よくおいで下さいました、サア〳〵お上り下さいまし』

『お銀さんは居ますか』

『只今留守でございます、今朝何處へとも申せなくお出ましで』

『ア、さうかね、五左衛門殿にあはう、今日はチト思ふこともあるから一晩看病してあげたい』

『それは有難いことで、忌あし主人も喜びませう』

『惣兵衛さん鳥渡』

『ヘエ』

惣兵衛を人なき處へよんで、

『外ではないが惣兵衛さん、其後お志津の消息は分りませぬか』

『マアそれが手前も心配で、幾度となく人を出して詮議をしたらとお内儀に申上げるのでございますが、何う云ふものかお内儀はさうしろとも斯う云ふことにして調べたらとも仰せがございません、其儘になつて居りますから今以てお行衛がわかりません』

『五左衛門殿は日外もお志津はチヤンと家にゐる、毎晩きて看病してくれるから心配はないと云つたが、今でも其様ことを云つて居りますか』

『別段今ではお志津がゐるからと改めては申しませぬ、居るとも居らぬとも云はないところを見ると居ると思つて居るかもしれません』

『鐵藏は今でも看病してゐますか』

『イエ鐵藏は少し得意先に用が出來て、其方を廻つてゐます』

『ハアそれでは誰が主に看病してゐるね』

『お銀さんが鐵藏の留守中やつて居ります、盗賊のはいつた晩に大怪我をしましたが、大分よくなつて來た様で鐵藏が居なくなつてはお銀さんばかりで』

『ア、さうか、それでは五左衛門殿にあはう』そこで佐平は二階へ上つて五左衛門の病室へきた。見ると四邊はチヤンと片づけてあつて掃除も行止き、塵ツ葉一本もないやうになつて居る、五左衛門は蒲團の上に橫わつて居る。見る影もなくやせ衰へたがスヤ〳〵と眠つてゐる様子

『仲々行届いてゐる様だが、掃除などお銀がするのかしら』

思ひながら靜かに病人を驚かさぬ様にして居ると僅か半刻もたつた時分に五左衛門が眼を開いた

『水を……』

『五左衛門殿目が覺めましたか　へイ水を』

『[illegible]だね』

病後の恢復が迚も早く
スヤ〳〵眠り肉付も良くなる

極度に衰へた体力は卸々恢復せず、氣分がイラ〳〵して夜分も眠れず、身体は痩細っていつになったら元氣が出るのかと心配して居たが、滋養強壮剤の養命酒を飲み始めてから氣分も落付きスヤ〳〵安眠出来る様になり、食慾が出て三度の食事が美味しく進み、身体が迚も力づき肉付も増して来て、日増に元氣になるので、衰弱した身体にこんな良いものはないと感謝して居ります。

病後の酷い衰弱が 是て食事が進み出し力づく

山梨縣　本山一郎

私は二ケ月前に盲腸炎にて某病院に入院切開手術後身體の衰弱が甚だしく是が自分の身體かと思ふ程痩せました、それが爲自分でも大變心配致しましたので、氣分もイラ〳〵して夜分は熟睡する事が出來ず惱みましたが、御醫様に手當の甲斐あつて病氣は全快致しましたが、而し身體の衰弱が餘りに酷いので何か良いものは無いかと思つて居りました處、フト紙上で養命酒を知り早速買求めて最早二週間位飲んで居りますが、迚も食慾が進んで三度の食事も美味しく身體に力がつき體溫も平熱となり、夜分は心持よく安眠出來る様になりました。此の分なれば不日健康體に恢復する事と信じ大いに喜んで弛まず續いて愛飲して居りますが、確に養命酒は病後の恢復を早めるには特效ある事を體驗から推奨致します。(十一年六月三日受附寫眞は御本人)

小瓶進呈

貴重なる深山仙酒にして芳香美味で迚もうまくて飲みよい事を紹介する爲、養命酒試飲用小瓶一本を無代で送呈しますから東京澁谷區上通四丁目四六番地養命酒本舖出張所へ宛てハガキを御出しあれ。

滋養強壮剤として
- ◆虚弱體質の人
- ◆胃腸衰弱の人
- ◆強腦強精の目的
- ◆神經衰弱の人
- ◆根氣薄弱の人
- ◆不眠・息切れの人
- ◆呼吸器羸弱の人
- ◆疲勞倦怠の人
- ◆産前産後の婦人
- ◆貧血冷込みの人
- ◆病後回復期等々

信州伊那の谷名産　製法日米專賣特許

鹽澤家傳 **養命酒**

●全國有名の藥店、百貨店、食料品店にあり。

大日本・信州上伊那郡南向村大草　醸造發賣元　養命酒本舖天龍館

大日本・東京澁谷區上通四丁目四六番地　出張所　養命酒本舖出張所　電話青山五三九八番　振替東京六八八五五番

御注意　ニセモノあり　專賣特許鹽澤家養命酒の文字に特に御注目の上お求め下さい。

別府淋藥

無効返金

淋病と火事は早目でないと大變だ!!

キヽメの早い別府淋藥こそ淋病治療の靈藥です。

價　試用 二円、急性 三円、慢性 五円、徳用 十円（代金引替にても送藥す）

別府市鶴水園　振替下關八九四〇番　岩里天然堂

特約店

哈爾濱道裡石頭道街 旭昇號、同 埠頭區地段街 大塚日進堂、濱江省寧安縣牡丹江 齋藤藥房、同 寧安城後街 石橋仁生堂藥舖、同 綏化東大街 川原洋行、龍江省昂々溪 平野藥房、風間藥房、富山堂藥房、旭昇號支店、滿洲藥房、立花藥房、森壽堂藥局、金子藥局、本大吉藥局、平安藥局、ナニワ藥局、保健堂藥局、寶滿堂藥房、並木文光堂、若松屋藥房、久生堂藥房、三共藥房、小池延壽堂、津田宗計、森田洋行、龍生堂藥局、石本藥店、土井商店、西澤杏壽堂、新京藥局、山口商店、大陽堂藥房、盛倉號藥局、三井藥局、衛生堂藥房、松壽堂藥房、倉持洋行、臨藥店、堤回春堂藥房、丸富生洋行、山崎藥房、小出洋行、山本洋行、諸藤藥房

虫下し マクニン

よく効いて・のみやすい

ホルモンモ　ビタミンモ　蛔虫ガ居テハ　追付カヌ

	大人一日量十錠	
錠劑	.30	.75	1.95
ゼリー	.20	.50	1.00	2.00

冊子「恐ろしい蛔虫」無代進呈

株式會社藤澤友吉商店　大阪市東區道修町・東京日本橋區本町

生徒募集

時代の先驅者 自動車技術員養成

新學期十一月一日（毎月一日十五日）

今や大滿洲帝國の自動車界は躍進の一路を辿り、至る處技術員の欠乏を生じ、殊に當地新京は大好況を呈して、正に自動車界の黄金時代を現して居る秋である。諸君、此の好機會を逸せず本學院に學び、社會有爲の自動車技術員と成りて立身出世、交通報國に貢獻せられよ。

科別
- 本科（三ケ月卒業）
- 專科（二ケ月卒業）
- 受驗科（一ケ月卒業）
- 實習科（時間貸）

科目
自動車工學　電氣學　法規　運轉實習　修理實習　滿語

本院の特色
1、施設が完備して居る。
2、講義の内容が嶄新である。
3、親切丁寧に指導する。
4、練習車が新しく完全である。
5、運轉は統制のある基本から指導する。
6、試驗合格を目標に模擬試驗で實力を着ける。
7、交通道徳を重んじて人格の向上を圖る。
8、寄宿舍は衛生的で待遇が善い。
9、就職の紹介は無料である。
10、練習場は安全で廣大である。

「學則無料進呈」

公認 **新京自動車學院**

新京寛城子一匡街

冬の……新しい装

豊富着荷

御用命は ぜひ當店へ

吉野町二丁目 (久) 村岡呉服店

電話二一二四番

專賣特許・綜合ホルモン含有

クラブ白粉

- クラブはき白粉
- クラブ水白粉
- クラブ煉白粉
- クラブ固煉白粉
- クラブ衿白粉

美容界賞讃・大好評の

ホルモン健康化粧

皮膚表面から、塗布てホルモンを吸收させることに成功したクラブホルモン美容料に含有されるホルモンは、人體の活力源泉たる腦下垂體前葉ホルモン、女性ホルモン、甲狀線ホルモン、濾胞ホルモンが主體となつてゐて、更に植物性ホルモンが配合されてゐますから肌を若返らせる世界的な綜合ホルモンです。この綜合ホルモンを配合したクラブ白粉でお化粧なさいますと美容發揮のみならずホルモンが内服同様の效果で肌から吸收されますから、知らず知らずの中から若返る健康化粧が出來ます。

肌から榮養を吸收する新しい白粉

クラブ白粉は、肌の健康のために有効な特殊色素と精微な粒子を用ひております。

更に綜合ホルモンを配合して居りますのでお顔のどんなつきにくい所でも思ひ通りにムラなくよくついて決してお化粧くづれが致しません。

尚その上、綜合ホルモンによつて、肌から充分に榮養を吸收して小皺、弛みをつくらぬ作用をします。

いつも若々しく綺麗な肌はクラブ白粉愛用で創られます。